

令和8年度  
名古屋市環境学習プログラムガイド  
～子どもたちの未来のために～



2026



名古屋市環境学習センター  
(エコパルなごや)



プログラム  
(環境サポーター)  
の様子はこちらから!

名古屋市では、市内の保育所、幼稚園、認定こども園、小・中・高等学校及び特別支援学校等と協力し、次代を担う子どもたちに向けて環境学習の支援を行っています。その一環として、市民ボランティアである「環境サポーター」や事業者の皆様方の協力を得て、講師の派遣や施設への受け入れ等により実施する「環境学習プログラム」を多数用意し、園・学校の皆さまへ提供しています。

- この冊子は、各プログラムの内容や所要時間などをまとめたものです。
- 費用は原則無料です(一部材料費などが必要となる場合もあります)。
- テーマや形態、対象年齢などバラエティに富み、ご希望にあわせてプログラムのアレンジなどにも対応しています。

多くの先生方にこの冊子をご覧いただき、環境学習の一助としてご活用いただければ幸いです。

なお、当事業は名古屋市環境学習センター(エコパルなごや)が行っております。環境学習には、エコパルなごやも是非お役立てください。皆さまのお越しをスタッフ一同お待ちしております。

エコパルなごやは、身近な環境から地球環境まで幅広い視野で環境について学べる施設です。環境問題に対する理解と認識を深め、環境にやさしい行動へと結びつけて行くためのきっかけづくりを行います。



### 展示室 ～進んで学ぼう～

「公害・環境保全」、「ごみ減量」、「生物多様性」、「地球温暖化」の4つのテーマに沿って環境問題について調べたり、体験展示を活用して考えたりできるステージです。  
園児さん向けもご用意しています。

### ワークショップ ～体験して学ぼう～



環境工作ペットホルダー

環境に関する講話と工作などの体験を通して、楽しく学び合うことができるステージです。

### バーチャルスタジオ ～楽しく学ぼう～



大型スクリーンの迫力ある映像を見ながらタブレット端末でクイズに挑戦! マスコットキャラクターの「コパ」とお話しでき、楽しみながら分かりやすく学習できるステージです。



YouTube



Webサイト

エコパルなごやについては  
こちらから!

◆お申込み・ご相談は 223-1066へ

# 「名古屋市環境学習プログラムガイド」

Nagoya City environmental study program guide

## 目 次

講座の様子をのぞいてみよう	2
環境サポーターを利用した先生からのメッセージ	4
<b>特集</b> 名古屋で出会う野鳥の世界	5

### <プログラム紹介>

① 環境サポーター派遣プログラム	9
② エコパルなごやの出張紙しばい	43
③ 環境局等による出前講座	44
④ 名古屋港水族館 海の環境教育プログラム	54
⑤ 東山動植物園 環境教育プログラム	57
⑥ 農業センター 環境学習プログラム	73
⑦ 企業等による出前講座	74

### < 様 式 >

環境サポーター	86
環境局等・企業等	90
東山動植物園	92

#### 【環境学習ツールの貸出し】

大型紙しばい……………10セット

※43ページの「出張紙しばい」は貸出しも行っています。

お誕生日会や園のイベントなどでご活用ください。

お問合せ先 223-1066

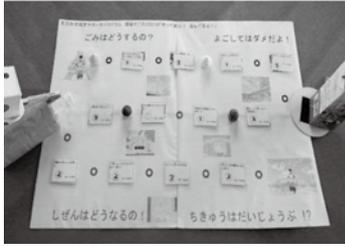
楽しく学べる  
プログラムがいっぱい！  
どんどん申し込んで  
くださいね！  
待ってま～す！

**企業等による出前講座が充実！  
ぜひご利用ください。**



## 「環境サポーター」の講座をのぞいてみよう!

P9~



子どもが自分で歩いて進む環境すごろく・  
作って学べるリサイクル工作



もったいないさん



自然素材を使った工作

環境サポーターとは、寸劇や自然観察、工作、講義などを通して、子どもたちが自然に触れたり環境について考えたりすることをお手伝いする市民ボランティアです。

環境サポーターには、自然観察指導員や環境カウンセラーなどの資格を持った方や、環境NPOに所属する方、保育所や学校の先生だった方など多彩な経歴の方が数多く在籍しています。

受講対象者やプログラムの内容は柔軟に対応できる場合もありますので、是非、環境サポーター派遣プログラムを利用いただき、環境学習のヒントを見つけてください。

## 「環境局等による出前講座」をのぞいてみよう!

P44~



エコカーについて学ぼう!



藤前干潟を学ぼう!



資源とごみの分け方・出し方

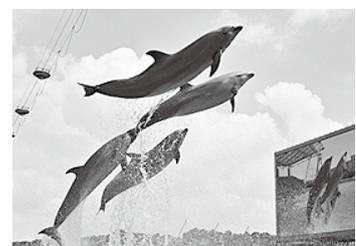
環境局や保健センター、環境省名古屋自然保護官事務所の職員が、小・中・高・特別支援学校向けの出前講座を行っています。

テーマは、地球温暖化・生物多様性・ごみの分別など様々。ごみ収集車やエコカーに触れたり、実験やワークショップを取り入れるなど、参加・体験型の講座もしています。

環境行政に携わる職員による学校の授業とはちょっと違った講座を通して、環境問題に関する興味や関心をさらに深めていただければ幸いです。

## 「名古屋港水族館」の講座をのぞいてみよう!

P54~



### 名古屋港水族館の海の環境教育プログラムについて

海の生きものたちについて、もっとくわしく知りたいと思いませんか?

名古屋港水族館では、海の環境教育プログラムとして、飼育係によるレクチャーを実施しています。

テーマは「名古屋港水族館のウミガメについて」「飼育係の仕事」「水族館のみどころ」「環境」「ウミガメサバイバルゲーム」「水族館の裏側のお話」の6つの中からお選びいただけます。

海の生きもののお話や、飼育の工夫についてのお話を聞くことで、水族館の見学が、より充実したものとなるでしょう。

## 「東山動植物園」の講座をのぞいてみよう!

P57～



ツシヤママネコを守る



植物の標本づくり

### 東山動植物園の環境教育プログラムについて

動植物園は従来の自然科学教育だけでなく、環境教育の担い手として大きな役割を持つといわれています。環境保全に向けた行動を実践していくためには、動植物への理解を深めることが重要です。そのための第一歩は、動植物に興味を持っていただくことと考えています。東山動植物園では、生態系に関する問題を中心に、生きた動植物を素材として、その出会いから始めるさまざまな環境教育プログラムを用意しています。本プログラムにより、受講者が動植物に興味を持ち、動植物が置かれている状況への理解を深め、環境問題に取り組むための判断力を身につけることを目指しています。

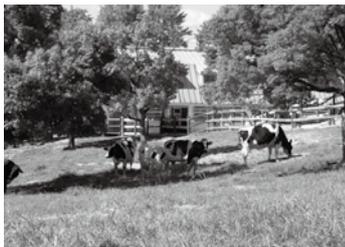
環境教育プログラムの詳細は東山動植物園のホームページでもご覧いただけます。

アドレスは以下のとおりです。

<http://www.higashiyama.city.nagoya.jp>

## 「農業センター」の講座をのぞいてみよう!

P73



### 農業センターの環境学習プログラムについて

農業センターは、野菜の栽培や家畜の飼育の様子を実際に見て学べる農業公園です。

市内では、畑や田んぼ、畜産農家が減少しており、私たちが食べる野菜や卵、牛乳などが、いつ、どのように作られているのか身近に感じる機会が少なくなっています。食につながる農業の大切さを学習するとともに、園内の野菜や家畜の観察を通して、食べ物のおりがたみについても感じていただきたいです。

## 「企業等による出前講座」をのぞいてみよう!

P74～

平成29年度より、企業や企業団体等による出前講座を開始しました。

各企業・企業団体の特性を活かした出前講座により、環境に関する取組・社会貢献を子ども達に伝えていきます。詳細は各プログラムをご覧ください。

### 先生方へ

環境学習プログラムを知らない人も、使ったことがない人も、今年はずいぶん使ってみてね。最初の一步をお待ちしてま～す。

それから、あなたも環境サポーターになりませんか？  
皆さんの熱い心、未来の子どもたちに対する愛情を、  
退職後のセカンドライフや、現役中の社会貢献に、  
ぜひ活かしてください！たくさんの仲間が活躍中です。  
いつでも募集中ですので、皆様のご連絡を  
お待ちしております。

環境サポーター  
募集中です!!

経験を活かして  
社会貢献!!



活動は自分のペースで… 詳しくは94ページに! ◆お申込み・ご相談は 223-1066へ

# 令和7年度は、191園・126校で実施し、園児7,273人・児童生徒4,580人、合計11,853人が受講しました



環境サポーターのプログラムの様子(7分30秒の動画)はこちらから!⇒



## 環境サポーターを利用した先生からのメッセージ



### 園の先生からの声

- 新しい発見にきらきらとした目で楽しむ子どもたちの姿が見られ、保育の世界が多面的に広がります。
- 自然観察では、先生が知らないことを子どもたちに伝えてくれて、新しい発見や体験があります。
- 手遊びも上手で、子どもたちのために一生懸命やってくれる優しいおじいちゃん、おばあちゃん。核家族で高齢の方と関わる機会が少ない今、大変貴重な機会になります。すべてがSDGs そのものです。
- どのプログラムも環境サポーターさん方の伝えたい思いが子どもたちに届き、折に触れて話題になっています。子ども自身が環境について考えるきっかけになり、保育の幅も広がるので、来年もお願いします。
- 自然物への興味や知識につながり、子どもはもちろんですが、保育士にもとても勉強になります。
- 普段の保育の中でなかなかできないことを園に来てやっただけで、その後の保育の中で活かれます。
- 環境やSDGsについての学び、毎日の生活の中で大切なことを、寸劇や遊びを通して教えてくれます。
- 元気いっぱいでの熱意にあふれた方が演じてくれます。その後の食育や手洗いなどの行動につながります。
- いつもの公園で、これまで知らなかった、気が付かなかった自然の魅力をたくさん教えてくださいます。
- 何よりも子どもたちの興味・関心が広がります。日々の保育の良い刺激になります。
- 打合せの時から園の希望を多く受け入れてくださり、雨天時の自然観察(スライド)も嬉しかったです。
- 子どもたちの意見や質問に耳を傾け、気持ちに寄り添いながら進めてくださったので楽しく学べました。
- これから子どもたちが生きていく上で大切なこと、SDGsについて楽しみながら学ぶことができます。
- 自然あそびは保護者の方と一緒に取り組んで楽しめます。職員も夢中になってしまいました。
- 公園に行くといつすぐに遊具に向かってしまいますが、これからは自然とふれあい楽しもうと思います。
- 若くて経験のあまりない先生方に、たくさんの発見や気づきがあり、保育に生かすきっかけになります。

### 学校の先生からの声

- 支援の必要な子どもたちにいつもやさしく丁寧に接して下さり、安心して学ぶことができています。教師のやり方とは違う切り口で教えて下さるので、新鮮で子どもたちも楽しんでます。
- 子どもたちが「なんで」「どうして」「おもしろい」「たのしい」を感じる内容が詰まっています。自然の面白さ、奥深さを実感でき、教員も楽しめる学習になっています。
- 自然や生きもの、命について、様々な角度から学習のサポートをしてもらえます。大満足の45分でした。
- 目指す子ども像に寄り添った内容を提供して下さるので、どんどん活用してほしいと思います。
- 直接体験は学習指導要領でも重要とされています。楽しみながら生きる力を育むことが実感できます。
- 専門的なことについて小学生がよくわかるように教えてくれるので、大変魅力的です。
- 体験と映像と語りで子どもたちを惹きつける授業をしていただけます。学びの多い先生たちです。
- 何度か利用させていただいていますが、臨機応変に学校の規模や児童の様子などに応じて、細かく対応して下さいます。
- SDGsを身近に感じられます。環境について考えるきっかけになります。ぜひ利用してください!
- 大人も勉強になるプログラムです。専門的な観点で子どもたちに分かりやすく、学びが深まります!
- 幅広い知識を子どもたちに伝えてくれて、教師自身もたくさんの学びがあります。何より、子どもたちも目を輝かせて話を聞いていました。
- いろいろな大人からのメッセージを聞くこと自体が学びにつながり、子どもたちに多様性を生みます!
- ゲーム感覚で児童の心に伝わりやすいもので、大変魅力があります。
- 一度利用するとクオリティの高さ、児童・教師の満足感を味わえると思います。ぜひ活用してください!
- 経験に基づくリアルな話題、専門性の高い内容で説得力を持って児童に迫り、有意義な時間になります。
- 子どもが楽しんで取り組めるプログラムがいっぱいあります。ぜひ学校に招いて体験させましょう!
- 細やかに準備をしてくださり、子どもたちに温かく寄り添っていただき、とても感謝しています。
- 中学生がとても興味深く聞いていました。世界の今を知ることができ、有意義な時間になりました。

NAGOYA BIRD GUIDE

# 名古屋で出会う 野鳥の世界



都市と自然が織りなす、生命の物語

ハマシギ（撮影場所：藤前干潟）

## 足元に広がる、小さな大自然

「野鳥観察」と聞くと、深い山奥へ出かけるようなイメージをお持ちではありませんか？

実は、ここ名古屋市は、日本有数の野鳥観察スポットへのアクセスが良いだけでなく、街中の公園や緑地でも、四季折々の美しい鳥たちに出会える恵まれたところです。

通勤途中や週末の散歩でふと出会える身近な野鳥から、少し足を伸ばして観察したい珍しい鳥まで、名古屋の野鳥の魅力をご紹介します。

双眼鏡を片手に、新しい名古屋の風景を探しに行きませんか。

名古屋の野鳥を見に行こみゃ〜！



### 名古屋が野鳥観察に適している理由

- ✓ 伊勢湾奥部に位置し、渡り鳥の重要な中継地
- ✓ 庄内川・天白川など豊かな水辺環境
- ✓ 都市公園と保全された樹林地のバランス

## 春 Spring



メジロ L:12cm

★★★★☆

目の周りの白い輪が特徴。梅や桜の蜜を吸いに来る姿が愛らしい。



ツバメ L:17cm

★★★★☆

人家の軒先に巣を作る夏鳥。3月頃から名古屋の空を飛び交う。

## 夏 Summer



コアジサシ L:24cm

★★☆☆☆

藤前干潟などで見られる。空中で停止して魚を捕る姿が見事。



オオヨシキリ L:18cm

★★★★☆

河川敷のヨシ原で「ギョギョシ！」と大きな声でさえずる。

## 秋 Autumn



モズ L:20cm

★★★★☆

「高鳴き」で秋を告げる。「早贄(はやにえ)」という習性が有名。



ジョウビタキ L:14cm

★★★★☆

冬鳥として飛来。オスは鮮やかな橙色と銀色の頭が美しい。

## 冬 Winter



マガモ L:59cm

★★★★☆

冬の池で見られる代表的なカモ。オスの緑色の頭が美しい。



ユリカモメ L:40cm

★★★★☆

名古屋港や河川に群れて飛来する白いカモメ。赤い足が特徴。

## 【COLUMN】一年中見られる身近な野鳥たち



スズメ

最も身近な鳥



ハクセキレイ

尾を振って歩く



ヒヨドリ

ピーヨと鳴く



カワラバト

デー、デーポポのテーマ



## 藤前干潟（ふじまえひがた）

名古屋港に残された広大な干潟で、ラムサール条約にも登録されています。シギ・チドリ類など渡り鳥の重要な中継地であり、春と秋の渡りのシーズンには数千羽の鳥たちが羽を休める姿が観察できます。

★ 観察できる鳥：シギ・チドリの仲間、カモの仲間、タカの仲間など  
★ アクセス：あおなみ線「野跡」駅下車、徒歩10分 他



ミサゴ（タカの仲間）



ダイゼン（チドリの仲間）



オオソリハシシギ（シギの仲間）



オナガガモ（カモの仲間）

## 他にも公共交通機関で行ける野鳥観察スポットを紹介！



### 東山動植物園・東山の森

「なごやの森」の中心地。

オオルリやキビタキなど、森林性の野鳥を観察するのに最適です。

■ 地下鉄東山線「東山公園」駅



### 庄内緑地

庄内川の河川敷にある広大な公園。

水鳥と草原の鳥の両方が楽しめる初心者向けスポット。

■ 地下鉄鶴舞線「庄内緑地公園」駅



### 名城公園

名古屋城を背景にバードウォッチング。

冬にはお堀に多くのカモ類が飛来します。

■ 地下鉄名城線「名城公園」駅

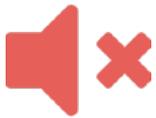


## 服装・持ち物チェックリスト



-  双眼鏡 8~10倍がおすすめ
-  図鑑 ポケットサイズが便利
-  帽子 日差し・虫除けに
-  動きやすい服装  
鳥を驚かせない自然に近い色がおすすめ（迷彩柄等）
-  飲み物 熱中症対策を忘れずに
-  フィールドノート 見た鳥を記録しよう

## バードウォッチングのマナー



### 静かに観察する

大きな声や音は  
鳥を驚かせてしまいます。



### 巣に近づかない

繁殖期は特に神経質です。  
遠くから見守りましょう。



### 餌付けをしない

生態系を壊す原因になります。



### ゴミは持ち帰る

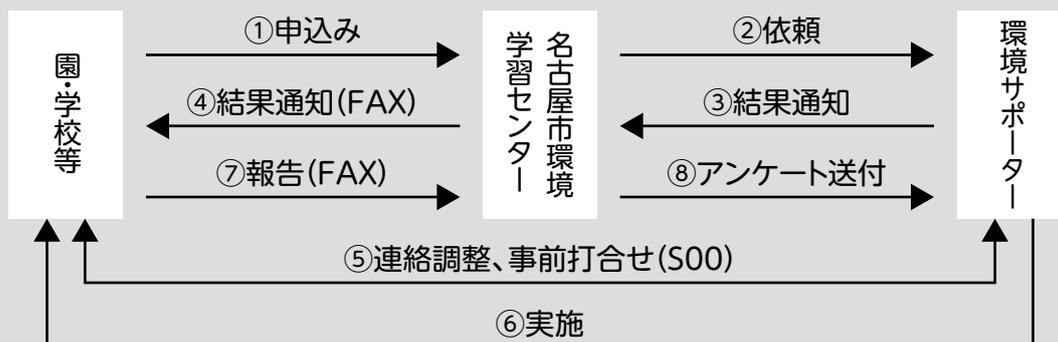
野鳥観察ができる環境を綺麗に。  
必ず持ち帰りましょう。



## 1

環境サポーター  
派遣プログラム

## プログラムの申し込み方法

①申し込み **p86の申込書** を使用

派遣希望日の原則1ヶ月前までに「環境サポーター派遣申込書兼決定通知書(様式1)」を名古屋環境学習センターへFAX(052-223-4199)または電子メールで送付してください。**提出前に記入漏れ・間違い(特に電話番号やFAX番号、交通機関欄)がないようご確認ください。**

## ④結果通知

日程調整の結果等を、派遣を希望する日の原則3週間前までにFAXでご連絡します。

## ⑤連絡調整、事前打合せ(S00参照)

プログラムによっては、派遣前に事前打合せを行います(電話または訪問)。

**※環境サポーターが園や学校に訪問して打合せを行った場合は、1週間以内にp87の「環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～(様式2-1)」を環境学習センターにFAX(052-223-4199)でお送りください。**

## ⑥実施

実施の1週間前までに環境サポーターから連絡が入ります。この時に緊急連絡先を確認してください。**(必要に応じて駐車場の確保・マイク等をご準備ください)**

⑦報告 **p88の報告書** **p89のアンケート** を使用

**実施後1週間以内に「環境サポーター派遣報告書(様式2-2)」と「アンケート」を提出してください。**

**※報告書・アンケートは、FAXでお送りください。(052-223-4199)**

S00

事前打合せ

受講対象

形態

事前打合せ

## 環境サポーターの取組みを充実・発展させるために (事前打合せ)

担当：エコパルなごや 環境サポーター担当

イメージ図



所要時間	—
開催場所	園または学校
募集人員/回	—
実施可能時期	環境サポータープログラム実施前
用意が必要なもの	

内容	環境サポーターの派遣にあたっては、プログラムの実施をよりスムーズで実効性のあるものとするため、担当サポーターが園・学校を訪問し、事前打合せをさせて頂く場合があります。 その場合は、この「S00」プログラムを実施したものとして、「(様式2-1)環境サポーター派遣報告書～事前打合せ用～」を提出願います。
備考	

S01

自然共生

受講対象 園児(年少～年長)

形態

ミュージカル



15 陸の豊かさも守ろう



## ミュージカルで伝えるSDGs ～幼児に緑の森の大切さを伝える～

担当：伊藤 朋子



所要時間	30分
開催場所	室内
募集人員/回	約250人まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsをテーマとしたネイチャーポジティブなミュージカル公演を実施。幼児にも分かりやすい言葉、内容で制作し、SDGsを理解しやすいように、かつ楽しみながら学べるように工夫。劇の後、茶色の山に100年後にどんな地球になったらいいか考えて、木や花や動物を書いてもらい、1か月ほど園内に掲示。</li> <li>・ミュージカル上演の途中で園長先生にもご出演いただき、幼児でもできる取り組みについてお話してもらおう。</li> <li>・最後にみんなができることを書いて、模造紙に貼ってもらいたいことを伝えて終了。</li> </ul>
備考	ミュージカル上演開始の2時間前に入り準備、リハーサルを行います。

S02

自然共生

受講対象 園児(年少～年長)

形態

紙芝居



14 海の豊かさも守ろう



## 藤前干潟ってどんなところ？ ～不思議な生きものいっぱいの藤前干潟に行ってみよう！～

担当：岸 晃大



所要時間	約20分
開催場所	室内
募集人員/回	約250人まで
実施可能時期	通年(月曜日のみ)
用意が必要なもの	紙芝居を載せる台、(プロジェクター、スクリーン、マイク)

内容	名古屋市内に広がる藤前干潟には、カニやゴカイ、渡り鳥など、たくさんの不思議な生きものが暮らしています。紙芝居を通して、干潟がどんな場所か、どんな生きものがあるかをわかりやすく伝え、子どもたちが自然環境に興味・関心を持つきっかけをつくります。
備考	※状況に応じて、生態(生きたカニ等)を持参します。

**S03**  
循環型

受講対象 園児

形態 お話とゲーム

12 つくる責任  
つかう責任  
∞

**もったいないさん**

担当：今井 光代



所要時間	30分
開催場所	—
募集人員/回	20~40名
実施可能時期	12・1・2・3・4・5・8月
用意が必要なもの	長机2台

**講師から一言**  
実際に、渥美半島で行われている事例をお話にしました。

内容	もったいないさんがもったいないと考えるうんちは土にうめる。生ごみはエサにするなど利用してゆくことで循環社会ができ、ひとつつながり持続可能なコミュニティになってゆく姿をパネルシアターでお伝えします。最後に土に還るものと、還れないものを分けるクイズに園児が答えてもらう体験も入れます。
備考	

**S04**  
総合

受講対象 園児(5~6歳)

形態 遊びや作業をしながら環境について学ぶ(フローアで行うすごろく・リサイクル工作・環境クイズ読み聞かせ他)

12 つくる責任  
つかう責任  
∞

**子どもが自分で歩いて進む環境すごろく・  
作って学べるリサイクル工作**

担当：村松 敦



所要時間	すごろく(20~30分)、リサイクル工作・環境クイズ・お話(30分)/参加人数で調整可
開催場所	プレイルーム
募集人員/回	10~30名程度(要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ビニルテープ等 ※自作駒(ペットボトル・牛乳パック等)

**ここがポイント!**  
プレイルームフローアを使ったすごろく、リサイクル工作、紙芝居風ごみやSDGs等の話・読み聞かせ、環境クイズのメニューから選択して遊び、学びます。(内容と時間は要望によります)

内容	<p>■メニュー(相談で選べます)</p> <p>1) 環境フローアすごろく: 日々の園での生活・家庭などでの環境に係る行動を題材としたすごろく(子ども自身がフローアを歩いて進むすごろく)</p> <p>2) リサイクル工作: 身近な廃材を利用した工作(牛乳パックペットボトルその他)</p> <p>3) 環境クイズ: O×の札を使った環境を題材としたクイズ</p> <p>4) 読み聞かせや紙芝居: ごみの話、環境問題、SDGsものなど</p>
備考	

**S05**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 劇・参加体験学習

14 海の豊かさを  
守ろう  
🐟

**海に行こう! 魚(ギョギョ)!?  
ゴミ釣っちゃった(>\_<)**

担当：奥田 広美



所要時間	約30分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	約30名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ホワイトボード(無地壁)、机4脚(長机2脚)

**先生の声**  
途中で子どもたちに問いかけ、どうすればよいか、自分で考えることを促してきました。

内容	釣り体験を通して海の状況を知り、ゴミが海の生きものにどのような悪影響を及ぼしているかを学びます。中盤、「ゴミを持ち帰る」VS「持ち帰らない」で意見の対立が勃発しますが、参加者と一緒に考え、解決していきます。子ども達のアイデア・発言力が発揮される瞬間です。「ゴミのポイ捨てはしない」・「ゴミは持ち帰る」の意識を高めます。
備考	月曜日・水曜日に実施。その他の曜日をご希望の場合は応相談。お早めにご予約をお願いします。

S06

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇・ゲーム・観察

15 陸の豊かさを守ろう



森のひみつ

担当：羽田 恵子



所要時間	1時間*
開催場所	室内(遊戯室)
募集人員/回	80名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	背景をはる土台(カラーボックス、竿等)、こま板、まと、演奏(ピアノ等)

先生の声

ユーモア一杯な語りと劇で森の秘密に興味津々。大根鉄砲や弥次郎兵衛も大喜び。

内容	①里山を舞台にして植物・昆虫・人が関わりあって生きているということを伝える劇をします。 ②後半は、竹、ドングリ等を使って、園児と楽しく共に遊びます。 ③自然を身近に感じ、自然(里山)との関わり楽しさと大切さを体感して戴きたいと思っています。
備考	* 寸劇30分、竹の大根てっぽう、ドングリ等で園児と親交 おかいこさんのお話もあります

S07

自然共生

受講対象 園児(2~3歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



園庭などで自然あそび

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または近くの公園
募集人員/回	10名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

先生の声

普段、何気なく見ている野菜や植物に興味を持ち、新たな発見や気づきに広がりました。

内容	園庭などで五感を使って自然に触れ、自然に親しみを持ってもらい、いのちの大切さなどを学んでもらいます。
備考	

S08

自然共生

受講対象 園児(6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



自然観察とイチョウ葉動物園

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	40名
実施可能時期	11~12月初旬
用意が必要なもの	ハサミ、色ケント紙、木工用ボンド、サインペン黒

先生の声

木や花すべてに名前があると教わり、これは何て言うの?と興味の広がりを感じました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、イチョウの葉拾い、ウサギやキツネなどの動物を作って、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

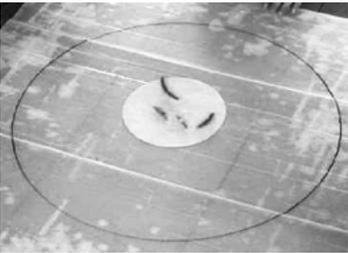
**S09**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とエノコロレース**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	7~11月
用意が必要なもの	なし

**先生の声**  
身近な園庭で新しい発見をする貴重な時間になりました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、エノコロ草を使ってレースなどを行い、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

**S10**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とタンポポ水車**

担当：滝田 久憲



まつばを通して軽く吹く・クルクル回る。

所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	4~6月
用意が必要なもの	なし

**先生の声**  
子どもたちからやってみようとする姿が見られ、保護者も一緒に楽しめました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、タンポポを使って笛・水車・指輪などを作り、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

**S11**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とピカピカの10円玉**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	6~9月
用意が必要なもの	10円玉

内容	園庭や公園で自然観察を行い、ムラサキカタバミを使って相撲・ピカピカの10円玉遊びなどをして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S12

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう

## 自然観察とメヒシバ相撲

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	9~10月
用意が必要なもの	ハサミ、サインペン、空き箱

内容	園庭や公園で自然観察を行い、メヒシバを使って相撲・かんざし・日傘等を作ったりして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S13

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう

## 自然観察とヒツキムシのワッペン

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	10~11月
用意が必要なもの	フェルトのような布

内容	園庭や公園で自然観察を行い、アレチヌスビトハギやセンダングサ等を使ってワッペンを作ったりして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S14

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう自然観察と木の実・  
木の葉のクリスマスリース

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	11~12月
用意が必要なもの	ダンボールまたは紙皿、木の実、木の葉、木工用ボンド

## 先生の声

普段、何気なく見ている自然がより身近で宝物のように感じられるプログラムです。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、木の実・木の葉を使って簡単なクリスマスリースを作り、身近な自然に親しんでもらいます。 サツマイモのつるを使ったリース作りもできます(つるは園で用意)。
備考	

**S15**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳) 形態 自然観察



**自然観察と草花ビンゴ**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年(落ち葉は10~12月)
用意が必要なもの	色ケント紙、木工用ボンド

**先生の声**

- ・事前に園庭にある植物を調べに来ていただき、楽しく実施することができました。
- ・ビンゴがきっかけで自然の物を見つけることを楽しめるようになりました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、季節の草花や落ち葉、木の実などを使ってビンゴゲームを通して、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

**S16**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳) 形態 自然観察



**自然観察と草花(サクラ葉)人形**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年(落ち葉[サクラ葉]は11月)
用意が必要なもの	ハサミ、木工用ボンド、色ケント紙、つまようじ

内容	園庭や公園で自然観察を行い、季節の草花や落ち葉・木の実などを使って人形を作り、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

**S17**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察



**自然観察とドングリペンダント**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	9~11月
用意が必要なもの	ドングリ(相談)、ヒートン、毛糸、ペイントマーカー

**先生の声**

様々なドングリの種類を見て学ばせていただいたので、お散歩が楽しくなりました。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、ドングリを使ってペンダントなどを作り、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S18

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 水辺の自然観察

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	池や川等の水辺のある場所
募集人員/回	60名
実施可能時期	4~10月
用意が必要なもの	

### 先生の声

生きものがある場所や捕り方などを分かりやすく教えていただきました。

内容	すべての生きものは水がなければ生きてはいけません。池や川などの水辺に棲む生きものを観察しながら、生きもののつながりや水の大切さなどを学びます。
備考	

S19

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 葉っぱのはなし

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	葉っぱのフレディーは木から生まれました。彼の一生は生態系における木の役割などを教えてくれます。公園や園庭などで木とふれながら、循環することの大切さや緑の大切さなどを学びます。
備考	

S20

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

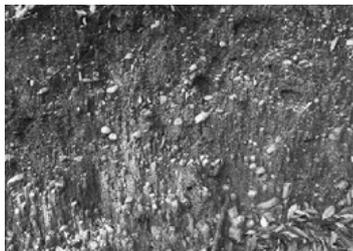
形態 紙芝居

15 陸の豊かさを守ろう



## 土のはなし

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	自然の大きな力で作られた岩石は長い時間をかけて土になります。また、森の中では、落葉がいつの間にか土になっています。土のおかげで私たちはお米や野菜を食べることができます。絵や写真を見ながら、地球環境を支えている土とそこにすむ生きものの役割などを学びます。
備考	

**S21**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 紙芝居



**水のはなし**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	机と水の入ったバケツ

**先生の声**

水のでき方、水の変化、限りある資源という話がとても面白く、興味深い内容だったので、子どもたちが進んで水を大切にしようになった。

内容	水は生きものにとってかけがえのないものです。また、水は海→雲→山→川→海と旅をしながら、私たちに色々な恵みを与えてくれます。絵や写真を見たり、ゲームをしながら、水の大切さなどを学びます。
備考	

**S22**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察



**園庭などでの自然観察**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

**先生の声**

- ・園庭内の自然物で知らなかったことを教えて下さり、自然の面白さを改めて感じる事ができました。
- ・いつも出かける公園で、いつもと違う新たな発見があり、大人も子どもも新鮮でよい体験が出来ました。

内容	園庭や公園などで五感を使った自然観察をしながら、自然の仕組みや環境の大切さなどを学びます。
備考	

**S23**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 ゲーム



**ネーチャーゲーム**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	園庭または公園
募集人員/回	60名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	木や葉っぱ、紙などを使って、様々なゲームをしながら自然のしくみや環境の大切さなどを学びます。
備考	

S24

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

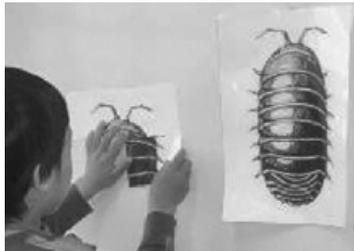
形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 自然観察とダンゴムシレース

担当：滝田 久憲



所要時間	60分
開催場所	園庭または遊戯室
募集人員/回	50名
実施可能時期	5~9月
用意が必要なもの	ダンゴムシや土俵など

### 先生の声

パズルを使ってダンゴムシの生き方をわかりやすく説明してくれます。クラスごと少人数で行ってよかったので、毎年受けてみたいです。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、ダンゴムシを捕まえレースを行い、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S25

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさを守ろう



## 自然観察と虫取りビンゴ

担当：滝田 久憲



所要時間	60分
開催場所	公園または緑地
募集人員/回	50名
実施可能時期	5~10月
用意が必要なもの	虫取り網と虫かご

### 先生の声

虫とり中に落ちていたドングリやタネの話、キリギリスとバッタの違いなど、その場に応じて教えていただき大満足でした。

内容	園庭や公園で自然観察を行い、昆虫採集をして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	

S26

自然共生

受講対象 園児(5~6歳)

形態 紙芝居

15 陸の豊かさを守ろう



## 生物多様性のはなし

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	すべての生きものは自分1人では生きてはいけず、多くの仲間やその他の生きものに支えられています。絵や写真を見たり、ゲームをしながら、つながりの大切さなどを学びます。
備考	

**S27**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳) 形態 自然観察

15 緑の豊かさも守ろう

**ひつつき虫のダーツゲーム**

担当：滝田 久憲



所要時間	60分
開催場所	教室、遊戯室
募集人員/回	60名
実施可能時期	9月~11月
用意が必要なもの	

**先生の声**  
保育士とは違う視点でのお話や学び、遊びの工夫があって、子どもたちに興味を持って環境のことを知ってもらう良い機会になります。

内容	色々なひつつき虫を紹介し虫めがねで拡大したり写真を見せたりしてひつつくための構造やしぐみを学んでもらいます。最後にダーツゲームをやってもらいます。
備考	

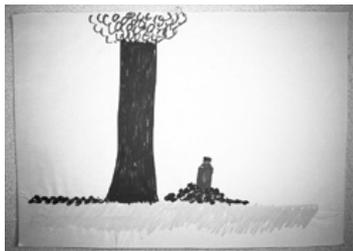
**S28**  
総合

受講対象 園児(5~6歳) 形態 紙しばい

12 つくる責任つかう責任

**ゴミと土の中の生きもの**

担当：滝田 久憲



所要時間	45分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

**先生の声**  
子どもたちに自然の大切さを話して下さり、とても真剣に聞く姿、楽しそうな笑顔が印象的でした。先生たちにもとても勉強になりました。

内容	家庭から出るごみは工夫することで、減らすことができます。例えば、生ごみは土の中の生きものの働きで堆肥となり、畑で肥料として利用することができます。絵や写真を見たり、ゲームをしながら、3Rの大切さや土の中の生きものの働きなどを学びます。
備考	

**S29**  
自然共生

受講対象 園児(5~6歳) 形態 工作

15 緑の豊かさも守ろう

**小枝と落ち葉のお絵かき**

担当：森 光宏



所要時間	60分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	40名
実施可能時期	9月~準備した材料がなくなり次第終了(目安は4月ごろ)
用意が必要なもの	のりまたは木工用ボンド(相談)、画用紙

**先生の声**  
子どもたちに自然の大切さを話して下さり、とても真剣に聞く姿、楽しそうな笑顔が印象的でした。先生たちにもとても勉強になりました。

内容	ドングリや小枝、落ち葉などを使って画用紙にお絵かきをしたりして、身近な自然に親しんでもらいます。
備考	事前に打合せを行います。

S30

自然共生

受講対象

園児

形態

ゲーム・紙芝居(自然観察)

15 陸の豊かさを守ろう



## アリさん こんにちは

担当：仲 芳則



所要時間	40～60分(左記以外は要相談)
開催場所	室内および室外(アリ観察実施時のみ)
募集人員/回	～60名(最大80名、これ以上は要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	紙(スケッチブック等)×人数分、筆記用具(鉛筆、フレヨン、色鉛筆等)×人数分、掲示板(壁、黒板可)、ペットボトル(500ml)×人数分(実施時)

### 先生の声

身近なアリが題材で、話も上手で、子どもも職員も興味を持ってました。

内容	「アリ」を題材にしたゲーム、観察を通して、身近にある自然を知ってもらい、昆虫に興味を持ってもらうきっかけづくりを行います。また、実際の「アリ」を観察して、その体のつくりを知ってもらいます。(実施時) 【流れ】①アリを題材にしたゲーム→②アリ観察→③紙芝居 ※アリが少ない時期は、アリ観察を行わず、内容を変更します。
備考	・小学校低学年にも対応可。・プログラム中に直接アリに触ることはありません(原則)。※連絡・質問等は、できればメールかFAXでおねがいします。

S31

自然共生

受講対象

園児(4～6歳)

形態

動物ガイド

15 陸の豊かさを守ろう



## 鳥の選んだ道

担当：岡本 明子



所要時間	60～120分
開催場所	東山動物園(ペンギン、ダチョウ、フラミンゴ等)
募集人員/回	約20名(複数回に分ければ大人数も可能)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

内容	鳥は、住んでいる場所などに適した体のつくりをしています。適応の見事さを観察します。
備考	

S32

自然共生

受講対象

園児(4～6歳)

形態

動物ガイド

15 陸の豊かさを守ろう



## 食べものとウンチ

担当：岡本 明子



所要時間	60～120分
開催場所	東山動物園
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

### 先生の声

説明が難しい内容でも子どもにわかりやすい言葉で丁寧に話をしていただけなので、子どもたちの興味・関心をいっぱい引き出してくれました。翌日にもこの話で持ちきりで、食育につなげることができました。

内容	大きなゾウは、どんなものをどれだけ食べ、どんなウンチをしているか知っていますか？ あなたはどの動物のことが知りたいですか？
備考	テーマにしてほしい動物を、事前に連絡してください。

**S33**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 動物ガイド



**違いを探せ!!**

担当：岡本 明子



所要時間	60~90分
開催場所	東山動物園(アフリカゾウ/アジアゾウ、コビトカバ/カバ等)
募集人員/回	約20名(複数回に分ければ大人数も可能)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	クリップボード、鉛筆、クレヨン等

内容	生きものは、住んでいる場所などに適した体のつくりをしています。どこが、どうして違うのかな?
備考	ビデオ、写真を使えば保育園・幼稚園内でも実施可能。

**S34**  
自然共生

受講対象 園児(6歳)

形態 体験



**わたしたちが食べる米づくり**

プログラム内容担当：長谷川 紀男  
事務担当：河田 要



所要時間	~60分
開催場所	園庭
募集人員/回	要相談
実施可能時期	年間スケジュール(5月~11月)計画
用意が必要なもの	要相談

**先生の声**  
自分たちの手で苗を植え、稲刈り、脱穀をして、知っている「米」の形にすることで、食べ物大切にしている気持ちが持てました。

内容	園庭の田んぼ又はプランタン、バケツ等で栽培(田植えから脱穀まで米作り体験)
備考	みかん三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

**こんなことも!**  
みんなで作ったおコメでおにぎりを食べよう!

**S35**  
自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察



**虫たちのかくれんぼ**

担当：長谷川 とし子



所要時間	約45分
開催場所	園庭または校庭
募集人員/回	40名(一クラス)程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	特にありません

**先生の声**  
イラストでわかりやすく説明していただき、生きもの多様性も学びました。

内容	せみ型に折った虫を園庭(校庭)に隠し、2分3回くらいで探す。どのくらいの数の虫が探せるか。どんな色のものが探せたか。どのくらいの虫が残るか。隠れる工夫、目立たないように反対に目立つように。捕まえる側の工夫も考えてみよう。捕まえられたものは食べられる。生き残ったものが親になり、子孫を残せる。自然の厳しさを知る一助になるでしょう。
備考	小学生にも対応可。

S36

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 自然観察

15 陸の豊かさも  
守ろう



## 葉っぱの水族館

担当：浅井 昭枝



所要時間	約45分
開催場所	園庭や公園、遊戯室
募集人員/回	約50名
実施可能時期	5~11月
用意が必要なもの	画用紙、木工用ボンド、葉っぱを入れるビニール袋

### 先生の声

葉っぱという身近な自然物で楽しい活動を提案していただき、子どもたちも大喜びでした。

内容	身近な自然を知り、いろいろな形をした葉っぱが有る事を知ってもらいます。 主な内容：園庭や公園で自然観察をする、いろいろな形をした葉っぱを探し5種類ほど採集する、園に戻り部屋で水族館の作り方を説明する、画用紙を配り葉っぱをボンドで貼る、葉っぱの上に目をつける
備考	

S37

自然共生

受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇

15 陸の豊かさも  
守ろう



## どんぐりドンちゃんの冒険

担当：福田 妙子・巾 賢治



所要時間	20分程度
開催場所	室内
募集人員/回	50名程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

### 講師からひと言

身近などんぐりが成長し、木のジュース(樹液)を飲み虫達がやってきます。当たり前の環境の大切さを届けたいです。

### 先生の声

どんぐりの話を通して、太陽の光、土、雨などの自然にも触れることが出来てよかったです。

内容	どんぐりの成長を通して、命のつながりを考えてみませんか。 1 身近などんぐりが成長し、大きな木になり、またどんぐりができて成長していく。当たり前のことを通して、自然の大切さを考えていく。 2 動物たちのうんちの大切さ、生きる命のつながり、自然の大切さを感じてもらう。
備考	みんなで、どんぐりころころの歌を歌いましょう。

S38

総合

受講対象 園児

形態 お話・ゲーム

12 つくる責任  
つかう責任



## このゴミはどこへいくの？

担当：酒井 信



所要時間	20分程度
開催場所	室内
募集人員/回	20名ほど
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	なし

### 先生の声

ゲームを混ぜて楽しく学ぶことができ、子どもたちは識別マークに興味を持ちました。

内容	袋から札を取り出し、札の番号のゴミを燃やしてもよいものの箱、資源(再利用できる)にできるものの箱、燃やせないものの箱のどれかに楽しんで入れる。資源にできるものや紙は、包装紙やペットボトルに書いてある識別マークによって仕分けができること、また、ものを大切にすることが大事だということを学んでもらいます。
備考	20名を超える場合は先生のお手伝いをお願いします。

**S39**  
総合

受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇



**アースくんの遠足**

担当：酒井 信



所要時間	20分程度
開催場所	どこでも可
募集人員/回	100名程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	CDデッキ、ホワイトボード、つい立(3人が隠れる程度)

**先生の声**

いろいろな生きものの役割や自然の大切さを学ぶことができ、とても勉強になりました。イラストのパネルを使って年少クラスでもわかりやすく知ることができました。

内容	アースくんが遠足をする中で、ミツバチ、ニワトリ、そして森の主と対話しながら、いろいろな生きものの役割や必要性、自然の大切さを感じ取ってもらい、多様性と自然の大切さを伝えます。
備考	小学生4年生程度まで対応可 (音響が整えられれば室外でも可)

**S40**  
総合

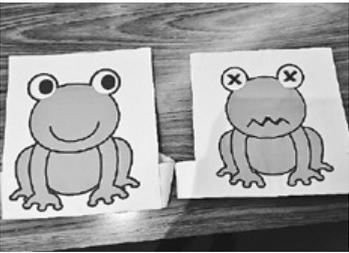
受講対象 園児(4~6歳)

形態 寸劇



**雨さんありがとう**

担当：安田 真由美



所要時間	20~30分
開催場所	室内
募集人員/回	30人程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	机2脚、ホワイトボード

**先生の声**

水はどこから来て何に使われ、無かったらどうなるのか、園庭の水たまりがどうしてなくなるのか、などについて、絵や歌を使って子どもたちがよく理解できる内容にして説明してください、とても良かったです。

内容	雨にまつわる歌を歌ったり、カエルさんやカタツムリさんも登場する寸劇を通じて、水の大切さ、雨の大切さに気付いてもらいます。
備考	可能であれば、お歌の伴奏をお願いします。「あめふり」「あめふりくまのこ」「かえるの合唱」「かたつむり」

**S41**  
総合

受講対象 園児(4~6歳)

形態 紙芝居



**みんなのトイレトペーパー**

担当：山本 成子



所要時間	約40分
開催場所	室内
募集人員/回	約50名(超える場合はご相談ください)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	紙芝居の台の机

内容	①紙が主に木からできることを知ってもらいます。 ②牛乳パックや雑紙のリサイクルで、トイレトペーパーが出来ることを知ってもらいます。 ③ちょっとした生活の見直しで、自然や環境が守られることを知ってもらい、エコ活動に関心を持ってもらいます。
備考	

S42

総合

受講対象

園児(3~6歳)

形態

寸劇

15 緑の豊かさを  
守ろう



地球戦隊いきものレンジャーになろう!

担当：川端 通敬



所要時間	40分
開催場所	ホール、遊戯室
募集人員/回	70人程度まで
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	カラーボックス(6個)、椅子、作業台など

内容	カマキリ、ハチに扮したいきものレンジャー達とゴキブリに扮したブリ兄弟が日常繰り広げる様々な問題を園児たちと一緒に考え、日常の気持ち良い暮らしをつくり、そして美しい地球を守ることを楽しく、わかりやすく寸劇形式で伝えていきます。たとえば水の出っぱなし、ご飯の食べ残し等いくつかのケースを取り上げていきます。最後にクイズ形式で【命の大切さ】【自然と人間の共生】に気づいてもらい自分たちでできることを皆で考え、日々の暮らしへと活かしていくことを狙いとしています。是非各園におかれましてご検討ご覧いただきたいと願っております。
備考	

S43

総合

受講対象

園児(4~6歳)

形態

パネルシアター

12 つくる責任  
つかう責任



いただきます  
~食べものには生命がある~

担当：藤井 保人



所要時間	約40分
開催場所	室内(遊戯室など)
募集人員/回	40名程度
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	マグネットの黒板 or パネルシアター、CDラジカセ(要相談)

**先生の声**  
園児参加型の場面があり楽しめました。食事の大切さを実感する姿がみられました。

内容	食べものの元気をもらっている=「いただきます」 大きく育て、食べられるようにしてくれた人へ=「ごちそうさま」 食事の大切さと感謝、無駄にしない=「もったいない」 の意味を、カレーライス of 食材の対話を通じて、子どもたちに感じてもらいます。
備考	

S44

脱炭素

受講対象

園児(4~6歳)

形態

紙芝居

13 気候変動に  
具体的な対策を



地球温暖化紙しばい

担当：愛知県地球温暖化防止活動推進センター



所要時間	約30分
開催場所	室内
募集人員/回	約30名(超える場合は要相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクターによるスクリーンへの上映も可能です。

内容	紙芝居1 ちきゅうがおねつだ 小鳥や動物の目を通して、地球温暖化の進行を食い止めるために自分たちに何ができるかの気づきを促します。 紙芝居2 すーはあーのおはなし CO <sub>2</sub> を吸収する木を育て使い、また育てるという循環を絶やさないようにするとともに、CO <sub>2</sub> をあまり出さない行動をする、私たちにとって「大切なこと」を伝えます。
備考	

**S45**  
循環型

受講対象 園児(5~6歳)

形態 紙芝居・体験



**歌と紙芝居とお買いものごっこ**

プログラム内容担当：藤枝 まゆみ  
事務担当：河田 要



所要時間	60分~	<b>先生の声</b> 紙芝居を使い、エコマークや温暖化の話など、環境のことを分かりやすく教えてください、その後すぐにお買いものごっこで楽しみながら学ぶことができよかったです。
開催場所	遊戯室	
募集人員/回	40人以下	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	買いものかご6コ、台(机、カラーボックス等)	

内容	『みんなで減らそうCO <sub>2</sub> 』の歌の3番を歌い、紙芝居で地球のことを知り、買いものでも温暖化の原因になるCO <sub>2</sub> を減らせることを学びます。実際に赤・青2チーム、2人一組に分かれてリンゴ、ノート、トイレトペーパーなど1品をお買いものします。身近な買いものから楽しく環境のことを学んでもらえます。
備考	みかん三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

**S46**  
健康安全

受講対象 園児(3~6歳)

形態 寸劇・実験



**水ってこんなに大切なものだったの!**

担当：中江 多恵子



所要時間	40分
開催場所	室内(遊戯室)
募集人員/回	~100名
実施可能時期	通年(名東区・天白区・守山区・千種区・東区の園を対象とします)
用意が必要なもの	水槽を置く小机かカラーBOX 4

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「熊のフーちゃん和王様」で、水道の水が蛇口へくるまでを説明</li> <li>・砂漠化したアフリカの写真で、水を探し求める子ども達や病気で大勢の子ども達が死んでいく現状を説明。自分達の恵まれた環境や幸せを実感させ、子ども達でも出来る水の節約を気付かせます。</li> <li>・水槽の実験で、牛乳で汚れた水を元の水に戻す必要な水の量を、実物大の箱で見せ、飲み残しをしないよう約束。</li> <li>・「汚れた水」になった園児達が、ダンボールの「下水管」を潜り、「水処理センター」の箱に入り、他の園児全員が「チビッコ機械マン」になって「機械マン」と一緒にきれいな水に変えていきます。</li> </ul>
備考	最後アニメソングに合わせて園児全員が「きれいな水」になって下水管のトンネルを潜ります。

**S47**  
循環型

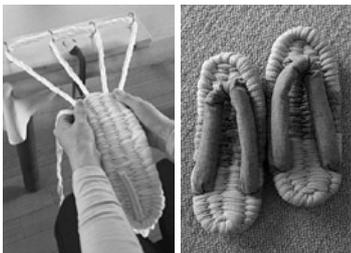
受講対象 園児(6歳)、小学生・保護者

形態 講義・実習



**古着を使って布ぞうりを作り、履いてみよう!**

担当：横井 郁江



所要時間	90分(応相談)	<b>先生の声</b> 毎年お世話になります。子どもたちは自分で作った布ぞうりを嬉しそうに親しみを持って履いて過ごしています。
開催場所	室内	
募集人員/回	~20名	
実施可能時期	通年	
用意が必要なもの	古着(大人用Tシャツ1~2枚[めやす]、布切りばさみ)	

内容	古着を使って布ぞうりを作ることを大人、子ども達に伝えていきたいと思っています。布ぞうり、はいて健康!はいておそうじ!洗って何度も気持ち良く古着の再利用といい事づくめです。布切りは事前にしていただいて、当日は完成めざして楽しく作りあげます。材料をまとめてご準備できる場合、ご準備が難しい場合(こちらで準備させていただきます)はご相談ください。
備考	材料費 ひも(P.Pロープ8mm)、鼻緒 各120円(要相談) Tシャツ分の布は一人120円でご用意します。

S48

自然共生

受講対象 園児(年長)~小学生

形態

自然観察

15 陸の豊かさも守ろう



## 身近な自然を楽しもう!

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	校庭、公園など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	夏季期間以外(近くの公園で実施)
用意が必要なもの	—

内容	見る、さわるなど、五感で自然を感じる ・「よくみてさがそう」※視覚、触感を使って、自然のものに触れる かたちで自然物を探すなど ・「かおを見つける」※自然のもの、の形を顔に見立てて遊ぶ
備考	※材料費500円(プラカップ・厚紙等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S49

脱炭素

受講対象 園児(年長)~小学生(低学年)

形態

グループ学習

13 気候変動に具体的な対策を

園児向け ちきゅうがたいへんだ  
～見て、体験、考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	温暖化について、手回し発電の体験や動画、クイズなどで学ぶ。 ①温暖化のしくみ、影響等を学び、自分にできることをクイズで考える。 ②エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験を体験する。
備考	※材料費500円(CO <sub>2</sub> 缶・電池等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S50

自然共生

受講対象 園児(年長)~小学生(低学年)

形態

工作

15 陸の豊かさも守ろう

カキツバタの花をつくってみよう  
～クラフト工作～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	30分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	ハサミ、セロハンテープ、ノリ、プロジェクター、スクリーン

内容	カキツバタの花の模型を楽しみながら作るにより、身近な花に関心を持ち、花の構造や特徴を知る。 ①説明に沿って模型を作る(ハサミを使用する)。 ②できた模型をまいたり広げたりして、花の内側からどんな構造になっているか見る。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# S51

循環型

受講対象 **小学生** 形態 **WS**



## 世界に1つ! 「ありがとう」をつなぐ魔法のブローチ

担当: 小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プレゼントに使用されていたラッピング資材、空き箱などの台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、はさみ、小さい安全ピン、針金、針金を切る道具

**ここがポイント!**  
世界に1つの宝物を「ありがとう!」を添えて届けよう。

内容	プレゼントでもらったリボンや包装資材。捨ててしまうのは、もったいないですね! そんなラッピング資材を、針金を使って「なみなみ」や「ループ」など自由な発想で、お花のような形を作ってステキなブローチに仕上げます。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

# S52

総合

受講対象 **小学生** 形態 **グループ学習**



## 水の問題・きれいな水を守るために ~トルネードボトル実験~

担当: 村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	ペットボトル4本/グループ

内容	海や川の水は蒸発して雲になり、雲は雨や雪となって地上に降り、最後は海や川に戻る。世界中には安全な水が手に入らない地域がたくさんある。水の循環を守るために何ができるか考える。 ・水を入れた2つのペットボトルをつないで、中にトルネードができるか、挑戦してみる。 ・私たちが使った水について、下水処理場のしくみについて学ぶ。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

# S53

総合

受講対象 **小学生** 形態 **グループ学習**



## 水の問題・限りある地球の水 ~一日の水の使用量は? 節水する工夫を考える~

担当: 村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	私たちが毎日使う水。地球上には豊富に水があるように思えるが、実は人間が使うことができる水はほんのわずか。 ・一日に使われている水の量を体験を通して考える。 ・一日50リットルで生活してみる。 ・水を節約する工夫を考え、発表する。
備考	※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S54

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## なごやSDGsすごろくゲームを使って 楽しみながら学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGsすごろくを通して、17の目標があり、それぞれどのような内容であるか学ぶ。</li> <li>・17の目標を達成するための具体的な取り組みを知ること、自分の行動がSDGs達成に繋がっていることを知る。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※SDGsすごろくは、エコパルなごやで借ります。</li> <li>※材料費500円(テキスト代・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

S55

総合

受講対象

小学生

形態

グループ学習

## SDGsかるたを使って 楽しみながら学ぶ

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>SDGsかるたを通して、17の目標があり、それぞれどのような内容であるか学ぶ。</li> <li>・SDGsかるたの中から、自分ができないことがないか考える。</li> <li>・17の目標を達成するために、紹介した以外にどんな取り組みがあるか考える。</li> <li>・オリジナルかるたを作成する。</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</li> <li>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</li> </ul>

S56

循環型

受講対象

小学生

形態

買いものゲームと座学

12

つくる責任  
つかう責任

## 買いものからSDGsを考えよう

担当：今井 光代



所要時間	1・2・3年：45分    4・5・6年：90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机4台、プロジェクター、パソコン、スクリーン

内容	SDGsのつくる責任、つかう責任、を買い物を通して考える。一つのテーマが多くのテーマとつながっていること、もっと身近に私たちの何を選んで、何をを使うかの行動が世界のどんなこと、誰かの生活、命とつながっていることを知り、考えるプログラム。
備考	

**S57**  
自然共生

受講対象 小学生(3~6年) 形態 ゲーム・講義



**スナメリ君を救え! ~食物連鎖で起きた4大公害を知りSDGsを考えよう~**

担当: 今井 光代



所要時間	約90分
開催場所	多目的ルーム(教室可)
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	マイク、スクリーン、プロジェクター

内容	川や海の水質汚染に関して実際にどのような形で汚染物質がたまっていくのかをゲームを通して学習し、自分たちの生活と川、海の繋がりについて考えます。 三河湾・伊勢湾に生息するスナメリの生態を知り、水の汚れによる水俣病のことも勉強できるプログラムです。
備考	

**S58**  
自然共生

受講対象 小学生(1~4年) 形態 自然観察



**自然を学ぼう**

プログラム内容担当: 長谷川 紀男  
事務担当: 河田 要



所要時間	45分
開催場所	校庭等
募集人員/回	要相談
実施可能時期	四季
用意が必要なもの	要相談

**先生の声**  
名城公園に来ていただき、現地の木の实について詳しく学びました。生活科の授業でも実践しようと思います。

内容	校庭の自然観察(草花ビンゴ及び樹木の四季について)
備考	<small>みかん</small> 三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

**S59**  
自然共生

受講対象 小学生(1~2年) 形態 自然工作



**自然素材を使った工作**

プログラム内容担当: 長谷川 紀男  
事務担当: 河田 要



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス別または合同授業
実施可能時期	秋(ドングリのある時期)
用意が必要なもの	ハサミ、ノリなど(材料費については要相談)

**先生の声**  
1年生の生活科に合った内容。丁寧に楽しく教えてくださり子どもたちも大満足。校長も目を細めておりました。来年度も申し込みます。

内容	ドングリや葉っぱなど自然素材を使った工作を行います。
備考	<small>みかん</small> 三環の会が実施します(2004年4月活動開始。地球環境・自然環境・人間環境の3つの環)。

S60

自然共生

受講対象

小学生

形態

自然観察・講義

15 緑の豊かさも  
守ろう



自然観察と草花ビンゴほか

担当：滝田 久憲



所要時間	要相談
開催場所	要相談
募集人員/回	要相談
実施可能時期	要相談
用意が必要なもの	要相談

先生の声

わかりやすい説明  
で、草花遊びを教  
えてくれます。

内容	S06～24、S29、S34、S40に掲載している自然に触れたり、環境について学んだりするプログラムを参考にし て、ご相談ください。
備考	相談に応じて対応します。

S61

総合

受講対象

小学生(4～6年)

形態

WS

1 貧困を  
なくそう



国際理解教育 フェアトレードでつながる命  
「チョコレートの来た道」

担当：土井 ゆきこ



所要時間	100～120分
開催場所	室内
募集人員/回	30名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	ビデオ、資料・材料のコピー、水性カラーペン×人数分

内容	名古屋が2015年9月19日フェアトレード・タウンに認証されました。 『消費者市民教育』においてもフェアトレードは子どもたちに私たちの買いものが、地球の未来を決めるとい うことを伝えるのにふさわしいツールです。感想などは <a href="http://www.nagoya-fairtrade.net/">http://www.nagoya-fairtrade.net/</a> の学校関係を参照。 みんなが好きなチョコレートから世界のことを知り、想像し、考え、行動する子どもたちへ伝えたいフェアトレード の参加型ワークショップです。
備考	

S62

健康安全

受講対象

小学校5・6年生及び中学生

形態

講義・WS



3 すべての人に  
健康と福祉を



食を考える

担当：牧 宏



所要時間	小学校45分 中学校50分
開催場所	教室及びそれに準ずるスペース
募集人員/回	クラス単位(40名程度)
実施可能時期	4～7月 9～12月 1～3月
用意が必要なもの	パソコン及びプロジェクター

ここがポイント!

あなたの食生活を見直してみま  
せんか!?  
「和食」(日本人の伝統的な食文  
化)ユネスコ無形文化遺産に登  
録されました。(H25・12・4決定)

内容	食の大切さを栄養学的な観点及び社会的な観点から考える。 ・食はあなたにとって何ですか(ワークショップ形式で) ・食はバランスが大切(小学校・中学校) ・五味五色(小学校・中学校) ・ベジファースト、ロカボ、免疫力アップ(中学校) ・残したい食事(「和食」一汁三菜、季節の食材、年中行事と食) ・縁食とは ・今後の食生活を考える
備考	

**S63**  
循環型

受講対象 小学5年生～中学年 形態 WS



12 つくる責任  
つかう責任

**裁縫スキルで魔法をかける！  
想いをつなぐ「お花のコサージュ」** 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	古着や縫うことができるリボン、ボタン、ビーズなど、空き箱など台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、裁縫道具、裁ちばさみ、はさみ、小さい安全ピン

内容	もう着られなくなった服や、捨てるのはもったいない包装資材などを、習った「なみぬい」で、アクセサリーに生まれ変わらせてみましょう。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

**S64**  
循環型

受講対象 小学6年生～中学年 形態 WS



12 つくる責任  
つかう責任

**伝統技法の「折り紙の技」を使って、  
思い出の服を華やかなブローチへ** 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	古着やリボンなどの包装資材、ボタン、ビーズなど、空き箱など台紙になる物、ボンド(Gクリヤー速乾)、裁縫道具、裁ちばさみ、ハサミ、小さい安全ピン、針金、針金を切る道具

**ここがポイント!**  
パタパタ折るだけなのに、「折り紙と布」との違いを感じてみよう。

内容	もう着られなくなった服や、捨てるのはもったいない包装資材などを小さいな正方形にカットし、パタパタと折りたたむ「つまみ細工」で、江戸時代から続く日本独自のアップサイクルを経験してみましょう。
備考	机を保護するための新聞紙などをご用意ください。

**S65**  
自然共生

受講対象 小学生・中学生 形態 ネーチャーゲーム



13 気候変動に  
具体的な対策を

**レッツ!モルック!! 木製品でレク・ゲーム** 担当：小川 知江



所要時間	45分
開催場所	校庭(※雨天時などは、多目的ルームなどで「室内モルック」を実施可能)
募集人員/回	クラス単位
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	カウンターを置ける台、拡声器又は、マイク(利用可能な場合)

**ここがポイント!**  
木で遊ぶのって  
気持ちいいよね!!

内容	「地球温暖化防止」をするにはどうすればいいのかを考える。 野外で体を動かし、仲間たちと協力しながら遊ぶことで、木のぬくもりを感じることや自然のサイクルを知ることできる。 木のリサイクルの一環として、間伐材を利用するモルックは、木の大切さや自然を大切にすることへの関心が生まれる。
備考	

S66

循環型

受講対象 小学生(4年生以上)・中学生

形態 グループ学習

12 つくる責任  
つかう責任

## 日頃の生活で3Rの取組みアイデアを考える ～プラスチックごみ3Rカードゲーム～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	

内容	<p>プラスチックごみ問題の現状や日常生活での取組みアイデアを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・石油・石炭・天然ガス資源の枯渇ってなに。</li> <li>・日頃の生活でプラスチックごみなどが出る様々な場面を通じて、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組みアイデアを考え、得点を競うカードゲーム。</li> </ul>
備考	<p>※材料費500円(実験器具・実験等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。</p> <p>※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</p>

S67

総合

受講対象 小学生(4年生以上)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を

## 地球温暖化物語～地球温暖化から防災を考える・ 新聞紙で防災グッズを作る～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	新聞紙

内容	<p>地球温暖化が進むとどんな自然災害が増えるのかを知り、自分や家族ができる防災の行動を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化ってなに?</li> <li>・温暖化が進むとどうなる?</li> <li>・災害がふえる→どう防災すればいいの?</li> <li>・地球の環境を守ることが“自分の安全”にもつながることを学ぶ。</li> </ul>
備考	<p>※新聞紙の用意とワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</p>

S68

脱炭素

受講対象 小学生・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を

## 地球温暖化物語～地球がお熱だ・ 手回し発電機を回してみよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>温暖化のしくみを学び、電気の使用とCO<sub>2</sub>発生との関係を知る。</p> <p>①温暖化のしくみ、世界の異常気象等を知り、自分にできる省エネ活動を考える。</p> <p>②エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験、電球の種類とCO<sub>2</sub>発生、電気代の違いを体験する。</p>
備考	<p>※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。</p>

S69

脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を地球温暖化物語～節電にみんなで取り組もう!エコのネタ  
見つけ間取り図ゲームから考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	電気の供給量と需要量の関係、なぜ節電が必要かを学ぶ。 ①節電の必要性を学び、家庭の消費電力量を把握し、自分たちで取り組む節電を考える。 ②家庭の使われている電化製品について、家の間取図に家電シールを貼る。 ③エネルギーを作る! 手回し発電機で、エネルギーを作り出す実験、電球の種類とCO <sub>2</sub> 発生、電気代の違いを体験する。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S70

脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を地球温暖化物語～エネルギーてなあに?  
いろいろな発電方法を考えよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	私たちの生活を支えているエネルギーの大切さと現在のエネルギー問題を理解する。 ①わたしたちの生活はさまざまなエネルギーによって支えられている。 ②そのエネルギーの基になっている化石燃料は限りがありいずれ枯渇してしまう。 ③それを燃やすことで地球温暖化をひきおこすCO <sub>2</sub> を排出するなどの問題があることを学ぶ。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S71

脱炭素

受講対象 小学生(4~6年)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策を地球温暖化物語～地球1つで暮らすために～  
ーエコロジカル・フットプリントから考えるー

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	世界の人々の消費量が、1年間に地球環境が生産できる自然資源の量を上回っている。 ①私たちのくらしは、地球の資源に支えられ、世界中とつながっていることを知る。 ②現在の私たちのくらしは、自然の回復力を超えて地球の資源を使っており、さまざまな問題が発生している。 ③この問題を解決し、地球1個分のくらしをするために、自分たちのくらしのあり方を考える。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S72

脱炭素

受講対象 小学生(4~6年)・中学生

形態 グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を地球温暖化物語～葉っぱはえらい・  
樹木の二酸化炭素固定量を測定しよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室及び校庭
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、巻き尺、電卓

内容	温暖化のしくみを学び、植物が地球温暖化防止に役立っていることを理解する。 ①温暖化のしくみを学ぶ。場所は、教室と校庭(樹木のあるところ)。 ②「わたしの木」を決めて幹回りを測定し、その木がCO <sub>2</sub> をどれくらい吸収しているかを計算、これをCO <sub>2</sub> を排出する家電などと比較して、森林の役目(光合成など)を理解する。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S73

脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生

形態 グループ学習

13

気候変動に  
具体的な対策を地球温暖化物語～水素が地球を救う・  
水の電気分解を体験しよう～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分～90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	燃料電池とはどんなものか、燃料電池に使う水素は、なぜ地球を救うことになるのか。鉛筆から「泡ぶくぶく」地球にやさしい「燃料電池」を体験する。 ①電池の種類を学び、燃料電池のしくみを学ぶ。 ②燃料電池の応用事例を知り、身近に使われはじめていることを知る。 ③燃料電池に使う水素が、なぜ地球を救うのか、地球温暖化防止とどうつながるのかを考え、新しいエネルギーの可能性を考える。
備考	※ワークシートの印刷はお願いいたします。※材料費1000円(9V乾電池)※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S74

循環型

受講対象 小学生・中学生

形態 グループ学習

12

つくる責任  
つかう責任世界にあふれるごみ問題を考える・カードゲームから  
海洋プラスチックについて考える～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	世界の廃棄物問題から海洋プラスチックごみ問題の現状と私たちにできることを考える。 ①プラゴミ問題とは何か。海の生き物や人間に影響、海や陸の生き物を苦しめている。 ②プラスチックがごみになって海にあふれている。 ③マイクロプラスチックとは何だろう。 ④わたしたちにできることを考える。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S75

循環型

受講対象

小学生・中学生

形態

グループ学習

12

つくる責任  
つかう責任**食品ロスは「なぜ」問題なの？  
カードゲームで考えよう～**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分
開催場所	教室
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	食品ロス（食べられるのに捨てられてしまう食品）について、カードゲームなど楽しみながら学ぶ。 ①生活の中での食品ロスどんなものがあるか。 ②食品ロスが起こす問題を知る。 ③食べられるのに捨ててしまった原因は何か。 ④消費期限と賞味期限について学ぶ。 ⑤食品ロスを減らすために何ができるか考える。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S76

自然共生

受講対象

小学生・中学生

形態

グループ学習

15

誰の豊かさも  
守ろう**生きもの同士のつながりについて考えてみよう  
～カードゲームから考える～**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	生きものカードゲームから楽しく生物のつながりを学ぶ。 ・自然や生きものに関心をもつ。 ・自然界の生産者・消費者・分解者のはたらきを学ぶ。 ・人間の行動が生きもの同士のつり合いに影響を及ぼしていることを学ぶ。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S77

総合

受講対象

小学生・中学生

形態

グループ学習

4

質の高い教育を  
みんなに**バイオミミクリーカードを使って  
生きもののしくみを学ぶ**

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	生きものカードゲームから“生きものの仕組み”と“技術”の関係を知り、生きものが日常生活に利用されていることに気づく。 ・「意外なところで利用されている」新たな発見を引き出す。 ・自分の知らない生きものでも身の回りの生活で役立っていることに気づく。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S78

総合

受講対象 小学生(3~6年)・中学生

形態 グループ学習

4 質の高い教育を  
みんなにSDGsミライのまちづくり  
～まちづくりカードゲーム～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	SDGsミライまちづくりカードゲームから未来の街をグループで創る。 ・SDGsとはどのような目標か、身近な建物や仕事を通して理解する。 ・すべての人が幸せに暮らせるまちとはどのようなものか、グループで考えながらまちづくり活動ゲームを行うことができる。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S79

脱炭素

受講対象 小学生(3~6年)・中学生

形態 グループ学習

13 気候変動に  
具体的な対策をSTOP温室効果ガス!!  
～CO<sub>2</sub>トランプカードゲーム体験～

担当：村瀬 まさひこ



所要時間	45分/90分
開催場所	教室・理科室など
募集人員/回	クラス単位で実施
実施可能時期	いつでも可能
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	CO <sub>2</sub> トランプカードを使って地球温暖化について知り、CO <sub>2</sub> を減らす方法を考える。 ・地球温暖化の原因である温室効果ガス(二酸化炭素やメタンガスなど)について、人間は毎日どれくらい排出しているか量や重さを体験してもらおう。
備考	※材料費500円(テキスト代・厚紙等消耗品) ※ゴム風船の準備とワークシートの印刷はお願いいたします。 ※申込書にメールアドレスを必ずご記入ください。連絡はEメールを希望します。

S80

自然共生

受講対象 特別支援学級・小学生(3~6年)・中学生

形態 体感ゲームと座学

15 陸の豊かさも  
守ろう動物に変身カードゲームでSDGsを考えよう  
～愛・シンパシー(共感)ゲーム～

担当：今井 光代



所要時間	特別支援学級：45分 小学生(3~6年)・中学生：90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机3台、プロジェクター、パソコン、スクリーン、振り返りシート

内容	1コマ目は、神経衰弱に似たカードゲームで体験。2コマ目に解説と対話型の講話を実施します。 ・動物チームがしんけいすいじゃくのルールのカードゲームを行う。動物の生態に応じて、食べられる餌カードが決まっている。 ・人間がブラックカードをまき、それを引いた動物役の子はゲームオーバーとなる。 *実際の生態系をゲームで現わすことで、動物の気持ち、人間の気持ちを疑似体験する。最後それぞれの立場の気持ちを代弁する形で発表を行ない、今まで学習してきた環境問題についてまとめる。
備考	

# S81

自然共生

受講対象 小学生(3~6年)・中学生 形態 WS・座学



## 地球が直径1.5メートルだったら? ～水の大切さを感じよう～

担当：今井 光代



所要時間	45分または80分
開催場所	多目的ルーム(教室可)
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	

**先生の声**  
ビジュアル的に関わりやすく、水の大切さ、世界の現状を感覚的につかみやすかったです。教員もなるほど!と思う、心に残る授業をしていただきました。

内容	地球の水はどれくらいの量か、その中で人間が飲める水はどのくらいか。1.5メートルの地球から実際に水を出して体感してもらいます。 日本と海外の違いも写真等使って知ってもらい、SDGsの意味を含めお伝えします。 現在では工業や農業、生活のために水を使用し、汚染も進んでいます。昔の日本では、水をリサイクルしながら使っていたことを学び、水を大切にしたい暮らしを考えます。
備考	

# S82

総合

受講対象 小学生(4~6年)・中学生 形態 WS・座学



## 100人の村 ～SDGsって何?ゲームで体感、考えてみよう～

担当：今井 光代



所要時間	約90分
開催場所	多目的ルーム(教室可)
募集人員/回	約40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、マイク

**先生の声**  
画像やゲームを活用した内容で、SDGsがよくわかり、心に響いたという児童が多いのが印象的でした。教員も大変勉強になり、職員室では授業の話で持ちきりでした。

内容	世界人口を100人の村にみたてた「100人の村」のメッセージカードによるワークショップで世界の人の立場を体感します。便利で豊かな暮らしが、遠い世界の国での貧困問題、環境問題を引き起こしていることを、実際にいろんな国の人になって体感します。高学年向けに、2030 SDGsゲームも選択できます。そして、自分たちでできることを考え、行動してゆくきっかけとしてもらいます。
備考	

# S83

総合

受講対象 小学生(4~6年)・中学生 形態 WS・座学



## 2030 SDGsゲーム ～SDGsを知って私たちにできることを話そう～

担当：今井 光代



所要時間	約90分
開催場所	教室または多目的ルーム
募集人員/回	約40人
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード 長机 2台

**先生の声**  
自分たちが行ったプロジェクトによって地球の状況が変わる、というゲームの設定で、SDGsがよくわかった!と声を出す児童も。教師である私自身も勉強になりました。

内容	クラスを世界の人々とし、異なった価値観でそれぞれのゴールを決め、そのゴールを様々なプロジェクトを実行することで世界のパラメーターが変わることを体験しよう。 ・ゲームを通して私たちが自分の目標を達成しようと考え行動することが現状の世界を生んでいることを体験する。そして、思考や行動をどう変えれば社会が良い方向になるのかを話し合う。 ・その中で、児童自身の暮らしと世界の現実はつながっていることに気づき、自らが環境問題を解決できることに気づく。
備考	

S84

総合

受講対象 小学生～高校生

形態 プロギング

12 つくる責任  
つかう責任

## レッツ・プロギング!

【ゴミ拾いしながらジョギング=フィットネス】

担当：香西 栄治



所要時間	60分
開催場所	学校外周辺(学区内の安全なルート選定)*雨天時は中止。(安全確保の為)
募集人員/回	約20人程度(リーダー2人の場合):1チーム 10人程度
実施可能時期	通年(※但し、盛夏・厳冬時は回避が望ましい。)
用意が必要なもの	ホワイトボード、ルート地図

内容	「プロギング」は「ゴミ拾いしながらジョギングする【フィットネス】です。学校周辺をグループで「ゴミ拾いしながらジョギング」して「身近な美化活動でエコロジーと地域環境維持・向上」を考えましょう。 「Think Globally Act Locally」(地球規模で考えて、身近な地域で活動する)
備考	※回収後のゴミは分別して「ボランティア袋」に入れ、区内の環境事業所に収集依頼する。

S85

総合

受講対象 小学生(4~6年)・中学生・高校生

形態 体感ゲームと座学

4 質の高い教育を  
みんなに

## 2030年に向けてSDGsを考える

～気候変動!地球が大変! 私たちのできること考えよう～

担当：今井 光代



所要時間	90分
開催場所	多目的ルーム
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、パソコン、スクリーン

## ここがポイント!

地球規模の課題がわかりやすく身近な行動につながる内容です。

内容	気候変動について知っていること。原因を知り、課題を考える。ゲームで私たちの生活とのつながりを感じる。身近に感じることで何ができるかを話し合う。そして、いろんな考え、いろんな状況の中で気候変動が地球規模の課題であり、将来に渡り影響することから、今できることを考える講座。
備考	

S86

総合

受講対象 小学生(5~6年)・中学生・高校生

形態 体感ゲームと座学

4 質の高い教育を  
みんなに

## SDGsを知り命の重さを考える

担当：今井 光代



所要時間	45分
開催場所	教室、多目的ルーム
募集人員/回	20~200名
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	長机1台、プロジェクター、パソコン、スクリーン

## ここがポイント!

地球規模の課題がわかりやすく身近に感じ、自分が「生ききる」ことを考えるきっかけとなる講座です。

内容	・SDGsの貧困、紛争、環境破壊の原因や現状を知り、私たちの生活とのつながりを感じる。身近に感じることで何ができるかを話し合う。そして、いろんな考え、いろんな状況の中で自分たちの命をどのように生かし生きるかを考える。自分の命の大切さ、生けとし生けるものすべての命の重さを考える講座。
備考	

# 特別支援学級向けプログラム

S87～S96  
共通

担当 浮洲 裕子

講師から  
ひと言

自然のとびらを開けるお手伝いをします。自然のとびらを開けると、そこには、おどろき、発見など、いろいろなものが待っています。季節を感じることを、たくさんしましょう！

S87

自然共生

受講対象 特別支援学級

形態 自然観察・WS

15 緑の豊かさを守ろう



## 葉っぱで遊ぼう



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭(雨天の場合は、教室で実施します)
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	葉を採集する袋

### 先生の声

葉っぱだけでなく植物すべてに興味を持ち、実物を探したり、本で調べたりするようになり、特別支援児童の生きる力につながりました。

内容	校庭の葉っぱを集めてゲームをしながら葉っぱの違いを観察します。身近な校庭で自然に触れる遊びをすることにより自然へのなじみを高めてもらいます。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 理科(3～6年) 図工(1・3年) 総合など

S88

自然共生

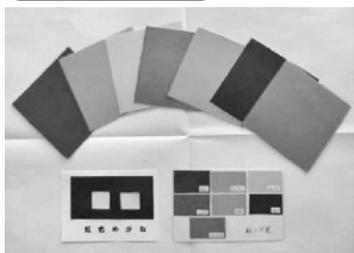
受講対象 特別支援学級

形態 自然観察・FW

15 緑の豊かさを守ろう



## にじの色みつけ



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭(雨天の場合は教室で実施します)
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	色画用紙 7色各1枚、葉などを採集する袋

### 先生の声

メガネの導入ががとても面白く、子どもたちの興味が引き出されました。

内容	「虹の7色カード(赤・橙・黄・緑・青・藍・紫)」と同じ仲間の色が、自然の中にどれだけあるかを見つけていく色探しゲームです。たくさん見つかった色、見つからなかった色、お気に入りの色、校庭にはいろんな色があります。虹の色探しを通じて、自然の色の多さに気づき、自然への興味を高めます。 ※導入として、「虹色めがね」で虹の色がどんな色かを確認します。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:理科(3・4年) 図工(1年) 総合など

S89

自然共生

受講対象 特別支援学級

形態 自然観察・FW

15 緑の豊かさを守ろう



## メタセコイアものがたり(紙芝居)



所要時間	45分(50分)
開催場所	庄内緑地公園など
募集人員/回	10名まで(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	5～11月
用意が必要なもの	葉や実を採集する袋

### 先生の声

子どもたち自身がメタセコイアを見つけられるようにしていただき、自分から進んで活動に参加することができました。体験して学んだことは強く印象に残ります。

内容	メタセコイアの木は恐竜のいた時代に生息していた植物で、「生きている化石」と呼ばれています。紙芝居「メタセコイアものがたり」をみてその特徴を伝えた後、化石シート(メタセコイアの葉をこすりだし、形が浮き出た紙)を手がかりに、公園にあるメタセコイアの木を探しにいきます。遠足時・校外学習時対応可。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(5・6年) 総合など

S90

自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作

15 陸の豊かさも  
守ろう

## タンポポのわたげの秘密をしろ



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室&校庭
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	5月初め～7月末
用意が必要なもの	絵を描けるマーカー

## 先生の声

絵本の導入から実物の体験、わたげをパラシュートで表すなど、子どもたちに分かりやすい内容でした。普段より発言が多く、直接体験の重要性を再認識しました。

内容

身近なタンポポを通じて草花の知られざる超能力をタンポポの花が咲いて実ができて、綿毛が成長する様子を観察します。また綿毛の飛ぶ原理を、パラシュートを作って考えます。

備考

庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 国語(2年) 理科(3・4年) 総合など

S91

自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作

15 陸の豊かさも  
守ろう

## タネのつばさはなんのため?



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室&校庭
募集人員/回	10名程度(各学級の実情にあわせて増減出来ます)
実施可能時期	9月下旬～12月中旬
用意が必要なもの	のり

## 先生の声

直接体験から学ぶことが多く、生き生きと活動していました。植物に興味が出てきて、植物の学習や校外学習の学びにつながりました。

内容

木の実には、なぜ翼をつけたタネがあるのだろうか。翼の役割を通して、植物の命をつなぐ営みのすごさを知ってもらいます。

翼つきのタネのモデルを、折り紙を使って作り、とばしてみます。

備考

庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3～6年) 総合など

S92

自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作

15 陸の豊かさも  
守ろう

## どんぐりペンダント作り



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室(どんぐりの木があれば校庭で観察する場合があります)
募集人員/回	10名程度(各学級の実情にあわせて増減出来ます)
実施可能時期	9月～3月
用意が必要なもの	紙粘土、新聞紙など

## 先生の声

本物のどんぐりに触って興味を持ち、発表の学習に生かれます。

内容

どんぐりの実物を使って、子どもたちの大好きなどんぐりの不思議を知ってもらいます。

そしてどんぐりを使ったペンダント作りで、工作の楽しさを体験してもらいます。

どんぐりペンダントは、どんぐりと紙粘土を使って作成します。

備考

庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(4・5年) 図工(1年) 総合など

**S93**  
自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作



**しぜんの宝物ツリー作り**



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情にあわせて増減出来ます)
実施可能時期	9月～3月
用意が必要なもの	新聞紙、ボンド、紙粘土、落葉

**先生の声**  
保護者の方が参観されましたが、新しい子どもの様子が見られてよかったとのご意見がありました。

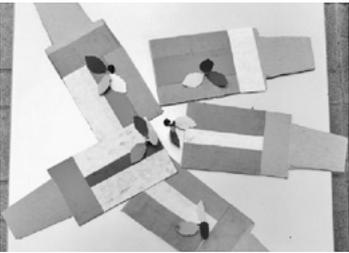
内容	葉っぱは木の枝にどのようについているのでしょうか。木のシルエットの絵に葉っぱをつけたり、木の枝に葉っぱをつけて自分だけの宝物ツリーを作ること、木と葉っぱのつながりに気づいてもらいます。木のシルエットの原図はサポーターが持参します。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3～6年) 図工(1年) 総合など

**S94**  
自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作



**不思議な木の実「ムクロジ」を使って、羽子板の羽根作り**



所要時間	45分(50分)
開催場所	教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	要相談
用意が必要なもの	羽子板用の段ボール、色紙、のり、ハサミ、マジックインク、セロテープ

**先生の声**  
あまり知られていない実が、実は洗濯の石鹸代わりに、シャボン玉が作れたり、羽根の先に使われたりと、大変面白かったです。羽子板で楽しく遊びました。

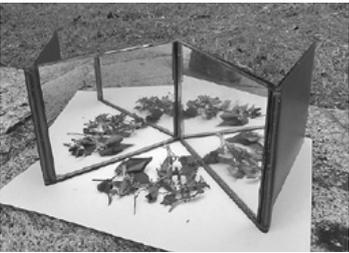
内容	自然の木の実と昔からの遊びのつながりを知ってもらうため、ムクロジの木の実を通じた体感、工作します。ムクロジは、昔石鹸として利用されていたことを知ってもらうためシャボン玉を作ります。また、ムクロジの実で昔ながらの羽子板の羽根を作り、遊び道具が自然のもので作られていたことを知ってもらいます。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(3年) 総合など

**S95**  
自然共生

受講対象 特別支援学級 形態 自然観察・工作



**鏡で広がる草花アート作り**



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭、教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	白色の画用紙(人数分)、葉を採集する袋

**先生の声**  
観察とアート作りの手法がとても分かりやすく、休み時間に草花を探す姿が見られるようになりました。

内容	身近な校庭の身近な雑草の形さがしを通じて、葉っぱの多様さに気付いたり、自然の美しさを楽しんでもらいます。校庭で探してきたお気に入りの草花で、鏡を2枚くっつけて立てて、その中に草花を置き、鏡を用いた草花アートを行います。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3・4・6年) 図工(1年) 総合など

S96

自然共生

受講対象

特別支援学級

形態

自然観察・工作

15 風の豊かさも  
守ろう

## 風を見てみよう!



所要時間	45分(50分)
開催場所	校庭、教室
募集人員/回	10名程度(各学級の実情に対応可)
実施可能時期	通年実施可能
用意が必要なもの	ハサミ、ポスカなど

## 先生の声

イラストや実物を使って説明していただきとても分かりやすかったです。とても楽しそうに外で走って風を受けながら風車を回しました。

内容	自然の中で大切な働きをしている風ですが、身近にありすぎてあまり気にされていません。風を感じて、風車で風をとらえることにより、風の働きに気がきます。
備考	庄内緑地ネイチャ・フィーリング自然観察会が実施します。関連教科:生活科(1年) 社会(5年) 理科(3・6年) 総合など

# 2

## エコパルなごやの 出張紙しばい



エコパルなごやで行っている、環境について楽しくわかりやすく学べる紙しばいを、エコパルなごやの職員とスタッフが、園に伺って実施します(エコパルなごやの休館日を除く)。紙しばいは貸出しも行っています。

**出張紙しばいプログラム一覧**(受講対象：園児、所要時間：約30分)

**申込みは、P86の申込書を使用し、FAXで送付して下さい。**

プログラム 番号	タイトル (テーマ)	内 容
紙01	おおきなおいも (エコライフ)	大量消費の生活習慣を振り返り、「もったいない」という感覚を育てながら、エコライフについて学びます。
紙02	こーちゃんのたび (地球温暖化)	子ガメのこーちゃんが生まれた故郷を旅する物語。環境の変化・地球温暖化の原因について学びます。
紙03	ほたるぶわぶわ (水質汚濁)	ほたるの生態を通して、森林破壊や水質汚濁について考え、自然と環境の大切さについて学びます。
紙04	ぽこちゃんのたんじょうび (グリーンコンシューマー)	「買い物」の楽しさを通して、環境に優しい商品を買うことの大切さについて学びます。
紙05	こーちゃん干潟にいく (自然保護)	干潟の持つ役割や、そこに住む生きものたち、干潟の抱えている問題について学びます。
紙06	ひみつきち (生物多様性)	アリ、ダンゴムシ、ハチなど、多様な生きものについて学びます。
紙07	ウミガメおやこときれいなうみ (海洋プラスチック)	海洋プラスチックとごみ問題について学び、自分たちができることを考えます。
紙08	ほかほかほっかりいただきます (生物多様性・食育)	私たちは、日々の食事を通して、多くの生きものの命をいただいて生きていることを学びます。
紙09	ちいさなたねのだいぼうけん (生物多様性)	大都会の名古屋にもたくさんの生きものがいます。いつまでもこの環境が続いていくことを考えます。
紙10	藤前干潟ってどんなところ？ (自然保護)	藤前干潟についてやさしく説明しています。干潟のしくみについても学びます。

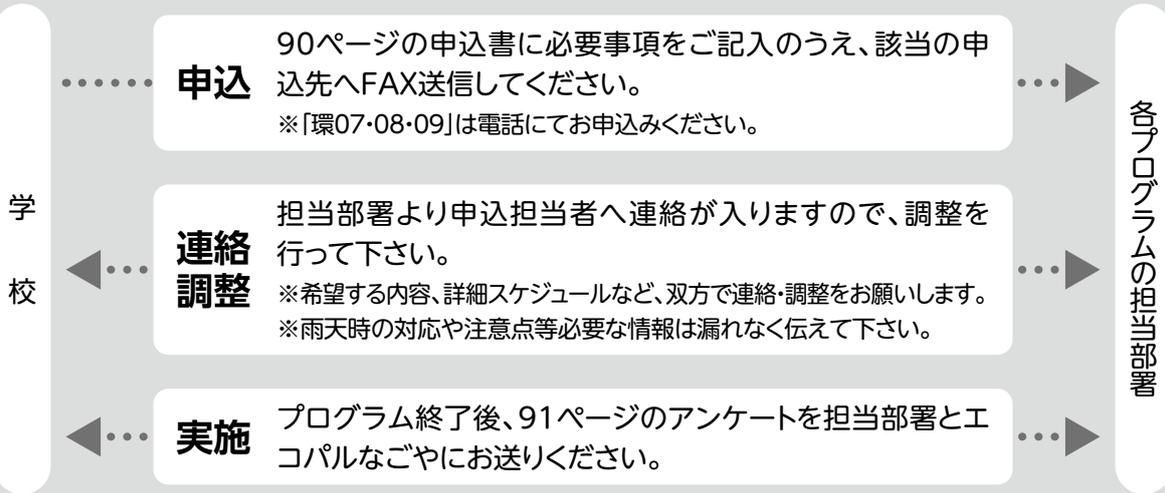
※特大サイズの紙しばいのため、紙しばいを置く台(幅1メートル以上)を用意願います。

※駐車場(1台)の確保をお願いします。

# 3

## 環境局等による 出前講座

### プログラムの申込方法



環境局等

小学生・中学生

### 環01

自然共生

受講対象 小・中学生

形態 講義・体験

### 「ビオトープ」に生きものを呼ぼう!

15 後の豊かさも  
守ろう



所要時間	約45分(応相談)
開催場所	校内ビオトープまたは室内(教室・視聴覚室等)
募集人員/回	約40名(学年またはクラス単位を想定)
実施可能時期	平日昼間/年間5回程度
用意が必要なもの	(室内開催の場合)パソコン・プロジェクター・スクリーン

内容	「ビオトープ」とは、「生きものが暮らす場所」という意味の言葉です。学校にある池や小川、植栽なども少しの工夫で生きものにとって住みよい場所にすることができます。各学校に設置した「ビオトープ」にやって来る生きものの観察や環境づくり、維持管理のコツなどについての出張講座を行います。また、ビオトープを設置していない学校については、動物の標本等の持ち込みによる生きもの観察も可能です。
備考	教材等を持ち込む場合がありますので、駐車場の確保にご協力ください。希望により、なごや生物多様性センター(天白区)で講義を行うこともできます。

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 なごや生物多様性センター	E-mail : <a href="mailto:bdnagoya@kankyokiyoku.city.nagoya.lg.jp">bdnagoya@kankyokiyoku.city.nagoya.lg.jp</a>
TEL : 052-831-8104	FAX : 052-839-1695

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

## 環02

自然共生

受講対象 小・中・高校生

形態 講義

### なごやの希少な生物と外来種対策

15 陸の豊かさを守ろう



所要時間	約45分(応相談)
開催場所	室内(教室・視聴覚室等)
募集人員/回	約40名(学年またはクラス単位を想定)
実施可能時期	平日昼間/年間5校程度
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

内容	<p>なごや生物多様性センターでは、市民と協働して、名古屋市の生物多様性の保全に取り組んでいます。緑地やため池などで生物調査を行い、希少な生物がどれほど残っているかを調べるとともに、生態系等に影響を及ぼす外来種の防除に向けた取組みを行っています。</p> <p>このような市民協働の取組みについて、講義でお伝えします。</p>
備考	<p>教材等を持ち込む場合がありますので、駐車場の確保にご協力ください。</p> <p>希望により、なごや生物多様性センター(天白区)で講義を行うこともできます。</p>

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 なごや生物多様性センター	E-mail : bdnagoya@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-831-8104	FAX : 052-839-1695

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

## 環03

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

### 私たちの暮らしと生物多様性について 考えてみよう!!

15 陸の豊かさを守ろう



所要時間	約45分(応相談)
開催場所	室内(教室、視聴覚室、体育館等)
募集人員/回	40名
実施可能時期	通年(平日昼間/年間10校程度)
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン (用意できない場合は紙媒体の講義も可能)

内容	<p>生物多様性って何?私たちの暮らしに関係あるの?</p> <p>生物多様性や生物多様性に配慮した生活スタイルについて、わかりやすく紹介します。</p>
備考	事前打合せが必要となります。ご要望に応じて柔軟に対応しますのでお気軽にご相談ください。

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 環境企画部 環境企画課	E-mail : a2662-01@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2698	FAX : 052-972-4134

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

環境局等

小学生・中学生・高校生



藤前干潟を学ぼう!

	所要時間	45分又は90分
	開催場所	室内(教室、体育館、視聴覚室等)
	募集人員/回	10~40名(これ以上の場合は応相談)
	実施可能時期	通年(平日昼間/月間2~3校程度)
	用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル、事務機

内容	<p>藤前干潟の特徴を紹介し、写真や干潟の生きもの(カニ、トビハゼ等)を用いて食物連鎖の関係や命のつながり、生態系や自然界における干潟の重要性をお話します。また、藤前干潟が現在までどのように守られてきたのかを伝え、さらに、藤前干潟で起こっている様々な問題から、自分たち一人一人に何が出来るのかを考えてもらいます。</p> <p>※なお、季節や天候によっては、藤前干潟の生きものをご用意出来ない場合もございます。</p>
備考	所要時間によって内容を変更します(応相談)

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境省 名古屋自然保護官事務所	E-mail : WB-NAGOYA@env.go.jp
TEL : 052-389-2877	—

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

そうだ！藤前干潟に行ってみよう！！

藤前干潟では、四季折々に訪れる鳥たちや、生きものたちの輝き、不思議で精妙な自然のしくみを学ぶことができます。

干潟の野鳥が望遠鏡で観察できる「名古屋市野鳥観察館」や、野鳥の生態が総合的に学習できる「ラムサール条約湿地藤前干潟稲永ビジターセンター・藤前干潟活動センター」があります。

遠足や環境学習に、SDGsの取組みに、藤前干潟を訪れてみませんか？

藤前干潟で、すてきな出会いを体験してみてください。

※干潟を見るには干潮時刻の1時間前に行くようにしましょう！

見学のお申込み・お問合せは… (団体の利用は事前予約が必要です)

ラムサール条約湿地藤前干潟 稲永ビジターセンター  
TEL.052-389-5821 FAX.052-389-5822

ラムサール条約湿地藤前干潟 藤前干潟活動センター  
TEL.052-309-7260 FAX.052-309-7261

名古屋市野鳥観察館  
TEL.052-381-0160 FAX.052-381-0160

---

【開館時間】 9:00~16:30  
【休館日】 施設にお問合せください  
【利用料】 無料



# 環05

自然共生

受講対象 小・中・高校生 形態 講義

## 顕微鏡をのぞいてみよう! ～水の中の小さな生きもの～

11 住み続けられるまちづくりを



所要時間	約90分(人数、時間割などにより応相談)
開催場所	室内(教室等)
募集人員/回	約30名
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	電源、スクリーン、(あれば)プロジェクター

内容	<p>水の中にすむ小さな生きもの(たとえばプランクトンや川の中の石にくっついて生活する藻類)を顕微鏡で観察します。</p> <p>開催場所の近くに水辺がある場合は、そこにいる微小生物の観察も可能です(要相談)。</p> <p>生きものの観察を通して、水中の微小生物の役割、水の汚れとの関係などについて一緒に考えていきましょう。</p>
備考	

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境科学調査センター(環境科学室)	E-mail : a6928481@kankyokiyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-692-8481	FAX : 052-692-8483

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

環境局等

小学生・中学生・高校生

# 環06

自然共生

受講対象 小・中・高校生 形態 講義・WS

## なごやをめぐる水を考える～なごやの水循環～

6 安全な水とトイレを世界中に



所要時間	約45分～(応相談)
開催場所	室内(教室、体育館等)
募集人員/回	応相談
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	電源、プロジェクター、スクリーン

内容	<p>空から降った雨は、地中にしみこみ地下水となり、川や海に流れ、蒸発して雲になり、また雨となって空から降ってきます。このように水が姿を変えながら地球をめぐることを「水循環」といいます。</p> <p>市街地の整備や拡大に伴って、建物や舗装面が広がり水循環の面から見ると、雨を貯めたりしみ込んだりしにくく、蒸発しにくい地表面が広がり、都市型水害やヒートアイランド現象の一因となっています。</p> <p>水循環について学びながら、身近な水を守り、健全な水循環を回復するために、私たちに何ができるのかを考えてみましょう。</p>
備考	鶴舞中央図書館に湧き出ている湧き水の見学施設「つるのめぐみ」の見学をしながら環境学習を行うことも可能です。お気軽にご相談ください。

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 地域環境対策課	E-mail : a2675@kankyokiyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2675	FAX : 052-972-4155

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

# 環07

脱炭素

受講対象 **小・中(主に小学生高学年)** 形態 **講義**

## 私たちのくらしと地球温暖化

13 気候変動に  
具体的な対策を



所要時間	約45分(応相談)
開催場所	室内(教室、視聴覚室)
募集人員/回	約40名程度(応相談)
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

内容	私たちのくらしと地球温暖化の関係について学び、環境にやさしい生活に向けて、どのようなことができるのか考えるためのきっかけづくりを行います。
----	-----------------------------------------------------------------------

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

各区保健福祉センター		
名東区公害対策課	担当区：千種、昭和、守山、名東	TEL：052-778-3108
西区公害対策課	担当区：東、北、西、中村、中	TEL：052-523-4613
南区公害対策課	担当区：瑞穂、南、緑、天白	TEL：052-823-9422
港区公害対策課	担当区：熱田、中川、港	TEL：052-651-6493

お申込みは  
各公害対策課へ  
電話でお申込みください

# 環08

循環型

受講対象 **小学生(主に4年)** 形態 **講義・観察**

## 収集車を見ながら学ぶ 資源とごみの分け方・出し方

12 つくる責任  
つかう責任



所要時間	90分
開催場所	教室・校庭
募集人員/回	応相談(各区環境事業所へお問合せください) ※収集業務優先のため、ご希望に沿う対応が難しい場合もあります。
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パンフレット類説明時用スペース(教室等)、収集車前説明時用スペース(運動場の一部等)、マイク、長机、黒板等

内容	ごみの分別学習、クイズなどの講義で分別・リサイクルの大切さを学び、ごみ収集車を前に分別や投入作業を体験します。
----	---------------------------------------------------------

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

各区環境事業所 所長補佐(指導管理) 宛			
千種環境事業所	TEL：052-771-0424	東環境事業所	TEL：052-723-5311
北環境事業所	TEL：052-981-0421	西環境事業所	TEL：052-522-4126
中村環境事業所	TEL：052-481-5391	中環境事業所	TEL：052-251-1735
昭和環境事業所	TEL：052-871-0504	瑞穂環境事業所	TEL：052-882-5300
熱田環境事業所	TEL：052-671-2200	中川環境事業所	TEL：052-361-7638
港環境事業所	TEL：052-382-3575	南環境事業所	TEL：052-614-6220
守山環境事業所	TEL：052-798-3771	緑環境事業所	TEL：052-891-0976
名東環境事業所	TEL：052-773-3214	天白環境事業所	TEL：052-833-4031

お申込みは  
各環境事業所へ  
電話でお申込みください

環境局等

小学生・中学生

# 環09

循環型

受講対象 小・中・高校生、特別支援学級

形態 講義

12 つくる責任  
つかう責任



## ごみの分別



所要時間	約45分
開催場所	室内(教室等)
募集人員/回	応相談(各区環境事業所へお問合せください)
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	説明時用スペース(教室等)、マイク、長机、黒板等

内容	分別の意義と方法を楽しく学び、児童、生徒が身近に実践できる地球環境保全行動として家庭生活の中に生かしていきます。
----	----------------------------------------------------------

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

各区環境事業所 所長補佐(指導管理) 宛			
千種環境事業所	TEL: 052-771-0424	東環境事業所	TEL: 052-723-5311
北環境事業所	TEL: 052-981-0421	西環境事業所	TEL: 052-522-4126
中村環境事業所	TEL: 052-481-5391	中環境事業所	TEL: 052-251-1735
昭和環境事業所	TEL: 052-871-0504	瑞穂環境事業所	TEL: 052-882-5300
熱田環境事業所	TEL: 052-671-2200	中川環境事業所	TEL: 052-361-7638
港環境事業所	TEL: 052-382-3575	南環境事業所	TEL: 052-614-6220
守山環境事業所	TEL: 052-798-3771	緑環境事業所	TEL: 052-891-0976
名東環境事業所	TEL: 052-773-3214	天白環境事業所	TEL: 052-833-4031

お申込みは  
各環境事業所へ  
電話でお申込みください

# 環10

循環型

受講対象 小・中・高校生

形態 講義・WS

12 つくる責任  
つかう責任



## ごみ非常事態宣言から「これまで」と「これから」



所要時間	講義のみの場合45分、グループワークも含む場合90分
開催場所	室内
募集人員/回	応相談
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パソコン、プロジェクター、スクリーン、マイク

内容	<p>1 講義(約45分) およそ20年前、名古屋ではごみの量が右肩上がりが増える中、名古屋港にある藤前干潟を埋め立てる計画を取りやめ「ごみ非常事態宣言」を発表しました。この講義ではこれまで名古屋のみなさんと協力して取り組んできたごみ・資源の分別・リサイクルなどについて学びます。</p> <p>2 グループワーク(約45分) ごみを減らすためにどのようなことができるか。グループでアイデアを出し合い発表していただきます。</p>
備考	

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 資源循環企画課	E-mail: a2378@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL: 052-972-2398	FAX: 052-972-4133

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

環境局等

小学生・中学生・高校生・特別支援学級

# 環11

循環型

受講対象 小・中・高校生

形態 講義・動画視聴

12 つくる責任  
つかう責任



## 食品ロスの削減について考える



所要時間	約45分
開催場所	室内(教室、視聴覚室等)
募集人員/回	応相談
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン、マイク

内容	<p><b>【講義】</b> 毎日の暮らしに身近な生ごみを切り口に、食品ロス(本来食べられるのに捨てられてしまう食品)を出さないようにする工夫など、環境にやさしい食生活について学びます。また、生ごみを手軽にリサイクルする方法についても紹介します。</p> <p><b>【動画視聴】</b> 食品ロスについての動画を視聴します。</p>
備考	

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 資源循環推進課	E-mail : a2297@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2390	FAX : 052-972-4133

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

# 環12

健康安全

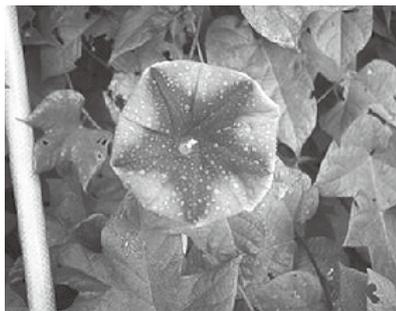
受講対象 小・中・高校生

形態 講義・実験

11 住み続けられる  
まちづくりを



## 色の違いでしらべてみよう! ~酸性雨~



所要時間	約90分(応相談)
開催場所	室内(教室等)
募集人員/回	約30名
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	電源、スクリーン、(あれば)プロジェクター、パソコン(パワーポイント)

内容	<p>じつは名古屋市でも降っている酸性雨。どうして酸性雨が降るのでしょうか?植物や銅像などへの影響の様子をお話しします。</p> <p>あわせて、紅芋粉を使った酸性・中性・アルカリ性を調べる実験(小・中学生)や、雨のpHの測定(小・中・高校生)を体験します。</p>
備考	申込者によって採取した雨の調査を希望する場合には、事前にご相談ください。

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境科学調査センター(環境科学室)	E-mail : a6928481@kankyokuyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-692-8481	FAX : 052-692-8483

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

環境局等

小学生・中学生・高校生

# 環13

健康安全

受講対象 **小学生(主に高学年)** 形態 **講義・体験**

## 視程調査で学ぶ私たちの暮らしと大気汚染

11 住み続けられるまちづくりを



所要時間	45分
開催場所	室内(教室等)及び室外(校庭等で見通しの良い場所)
募集人員/回	20~40名
実施可能時期	通年(平日昼間/年間10校程度)
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

内容	<p>普段当たり前吸っているけれど、生きていくうえでなくてはならない空気。名古屋の大気汚染の現状や、きれいな空気を守るために私たちにできることをお話します。</p> <p>大気汚染による空気の汚れは、遠くの目標物(高層ビル、タワーなど)の見え具合(視程)と相関があります。実際に遠くを見渡しなが、空気の汚れを知るとともに、私たちが暮らしの中で大気環境を守るためにできることを学びます。</p>
備考	申し込み前に屋上や教室の窓から目標物(高層ビル、タワー、山等)があるかご確認をお願いします。

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 大気環境対策課	E-mail : a2674@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2674	FAX : 052-972-4155

お申込み方法は  
**P.44** をご覧ください

環境局等

小学生

# 環14

健康安全

受講対象 **小学生(主に高学年)** 形態 **講義・体験学習(実物を見学)**

## エコカーについて学ぼう!

3 すべての人に健康と福祉を



11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



所要時間	70分
開催場所	室内、屋外
募集人員/回	最大70名程度(超える場合は応相談)
実施可能時期	通年(平日昼間)/年間16校
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、HDMIケーブル

内容	<p>1 講義(約30分) 自動車による大気汚染やエコカーを使う意義、それぞれのエコカーの特徴などについて説明します。</p> <p>2 体験学習(見学)(約30分) 燃料電池自動車やプラグインハイブリッド自動車等を実際に見て、環境にやさしいエコカーを身近に感じてもらいます。</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申し込み期間 令和8年5月1日(金)まで</li> <li>・募集校数を超えた場合は抽選とさせていただきます。</li> <li>・3・4時間目または5・6時間目での申込をお願いします。</li> <li>・同乗試乗はできません。</li> <li>・2クラスまでは合同授業となります。3クラス以上はご相談ください。</li> </ul>

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 大気環境対策課	E-mail : a2682@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2682	FAX : 052-972-4155

お申込み方法は  
**P.44** をご覧ください

# 環15

循環型

受講対象 小・中・高校生

形態 講義

11 住み続けられるまちづくりを



## プラスチック問題について学ぼう



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	応相談
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パソコン、プロジェクター、スクリーン、マイク

内容	<p>プラスチックは、幅広く製品や容器包装に利用され、私たちの生活に必要な不可欠な素材である一方で、海洋へのプラスチックごみの流出による海洋汚染をはじめとして、資源枯渇や地球温暖化など様々な分野に影響を及ぼし、世界的な課題となっています。</p> <p>プラスチック問題とは何か、また問題に対して何ができるのかについてお話しします。</p>
備考	

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 資源循環企画課	E-mail : a2378@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2398	FAX : 052-972-4133

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

# 環16

循環型

受講対象 小・中・高校生

形態 講義・体験

12 つくる責任  
つかう責任



## 生ごみのリサイクルに挑戦!



所要時間	約45分
開催場所	室内(教室、視聴覚室等)
募集人員/回	応相談
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	横長机1本、パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン、マイク

内容	<p>【講義】暮らしに身近な生ごみをテーマに資源循環について学びます。</p> <p>発生抑制：生ごみを減らそう!</p> <p>資源循環：生ごみをリサイクルしよう!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生ごみから堆肥へ、堆肥から食べ物へ(循環の環)</li> <li>・ふしぎな段ボールコンポスト(微生物による分解)</li> <li>・様々なリサイクル(飼料化など)</li> </ul> <p>【動画視聴】生ごみ堆肥の作り方を視聴します。</p>
備考	講義後に段ボールコンポストをお渡ししますので(任意)、給食の食べ残しなどを使って、生ごみの堆肥化を実践することができます(段ボールコンポストは1クラスあたり1個まで)。生ごみの分解が進みやすい5~9月がおすすめです。

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 資源循環推進課	E-mail : a2297@kankyokyo.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2390	FAX : 052-972-4133

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

**環17**

総合

受講対象 小学生(中高学年)

形態 講義・ワークショップ

**みんなで伝えよう!  
生きもののためにできること**14 海の豊かさを  
守ろう15 陸の豊かさも  
守ろう17 パートナーシップで  
目標を達成しよう

 <b>名古屋市</b> <small>City of NAGOYA</small> 	所要時間	45～90分
	開催場所	室内(教室棟)
	募集人員/回	応相談
	実施可能時期	通年(平日昼間)
	用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

内容	<p>生物多様性の大切さや、毎日の「買い物」のなかで実践できる行動を学び、みんなの言葉・イラストで店内ポップを作って伝えましょう!</p> <p>(講義) 私たちの生活と生きものとのつながりや、企業が行う生物多様性に配慮した取り組みについてお話しします。</p> <p>(ワークショップ) 生物多様性の大切さを伝えるポップを作ります。 作ったポップは市内のセブン-イレブンで掲示されるかも?!</p>
備考	<p>株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの共催講座です。講義45分、店内ポップの作成45分程度を想定しています。(推奨) 45分で実施する場合は、店内ポップの作成は各校にて別途実施をお願いします。</p> <p>学校近隣の店舗との調整の結果、実施できない場合がありますのでまずはご相談ください。</p>

■ プログラム内容に関する申込・質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

環境局 環境企画課	E-mail : a2662-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp
TEL : 052-972-2698	FAX : 052-972-4134

お申込み方法は  
P.44 をご覧ください

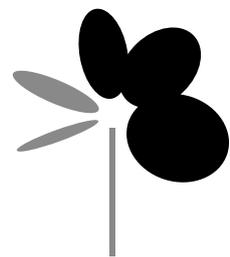
環境局等

小学生

## なごや環境大学から先生のみなさんへ

なごや環境大学は愛知万博の年に誕生しました。なごや環境大学では、まちじゅうがキャンパスをモットーに、脱炭素・自然共生・資源循環・健康安全・まちづくり・国際協力・多文化共生・人づくりなど、様々なテーマの活動や講座をまとめて発信しています。園や学校での環境学習やSDGsの取り組み、地域の学習などに役立つ情報が、きっとたくさん見つかると思います。

さあ、なごや環境大学の扉を開いて見ませんか?  
新しい何かを感じたら、ぜひ参加してみてください。  
未来への扉がいっぱいに開かれるかもしれません。



なごや環境大学

まずはウェブサイトをご覧ください!

<https://www.n-kd.jp/event>



check!



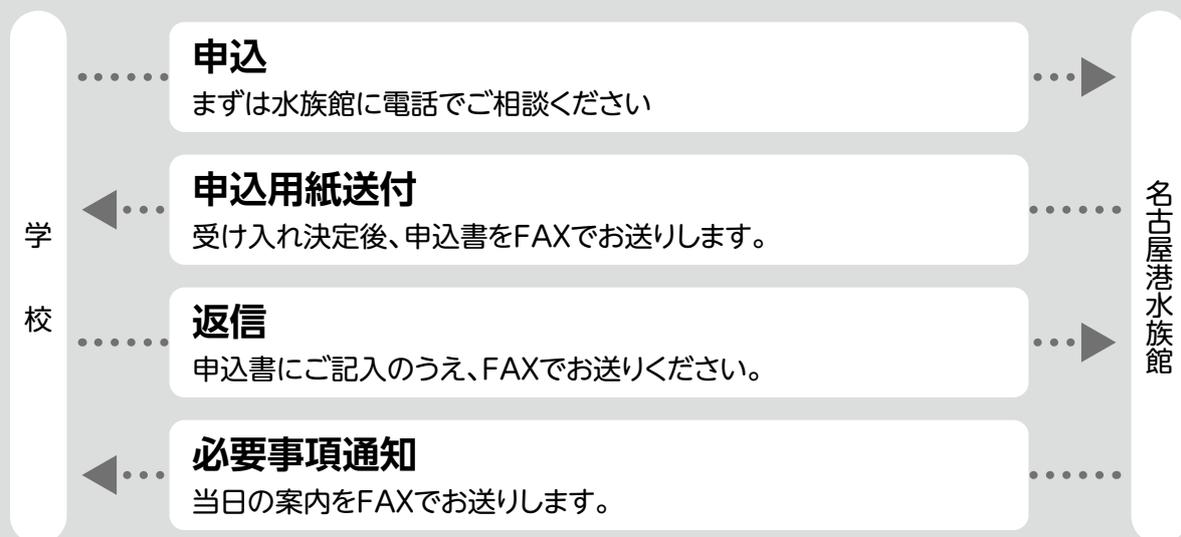
# 4

# 名古屋港水族館 海の環境教育プログラム



## プログラムの申込方法

※ご予約は実施希望日の前月20日までです。



〈プログラム内容に関する質問及び申込先〉

名古屋港水族館 学習交流課  
TEL : 052-654-7080  
FAX : 052-654-7001  
<https://nagoyaaqua.jp>

名古屋港水族館

小学生・中学生

## 水01

自然共生

受講対象 **小・中学生** 形態 **講義**

### 名古屋港水族館のウミガメについて ～繁殖・研究の取り組み～

お申込み方法は  
P.54 をご覧ください



所要時間	45分程度(応相談)
開催場所	名古屋港水族館(レクチャールーム等)
募集人員/回	60名まで。ただし場合によっては250名程度まで受け入れ可(応相談)
実施可能時期	水族館に直接お問合せください。
用意が必要なもの	

内容	絶滅の危機にあるウミガメ。その飼育の話を中心に、産卵など不思議な生態にも触れながら、水族館の取り組みなどを紹介します。 ウミガメについての教材文が載っている小学4年生の国語の教科書に関連した内容です。また、5年生理科「生命のつながり」などにも関連づけて学習できます。
備考	オンラインでの実施も可能

## 水02

自然共生

受講対象 小・中学生 形態 講義

### 名古屋港水族館飼育係の仕事

お申込み方法は  
P.54 をご覧ください



所要時間	45分程度(応相談)
開催場所	名古屋港水族館(レクチャールーム等)
募集人員/回	60名まで。ただし場合によっては250名程度まで受け入れ可(応相談)
実施可能時期	水族館に直接お問合せください。
用意が必要なもの	

内容	水族館の飼育係はどんな仕事をしているのだろうか。そこには生きものを健康に飼育するためにちょっとした工夫がたくさんあります。それらの一部を簡単に紹介します。 総合学習や社会科、理科などにご活用ください。
備考	オンラインでの実施も可能

## 水03

自然共生

受講対象 小・中学生 形態 講義

### 名古屋港水族館のみどころ

お申込み方法は  
P.54 をご覧ください



所要時間	45分程度(応相談)
開催場所	名古屋港水族館(レクチャールーム等)
募集人員/回	60名まで。ただし場合によっては250名程度まで受け入れ可(応相談)
実施可能時期	水族館に直接お問合せください。
用意が必要なもの	

内容	名古屋港水族館ではたくさんの生きものを飼育展示しています。生きものを見る方法を少し変えるだけで、さまざまな発見があります。そんな水族館見学のヒントをご紹介します。
備考	オンラインでの実施も可能

## 水04

自然共生

受講対象 小・中学生 形態 講義

### 環境～海の未来を考えよう!～

お申込み方法は  
P.54 をご覧ください



所要時間	45分程度
開催場所	名古屋港水族館(レクチャールーム等)
募集人員/回	60名まで。ただし場合によっては250名程度まで受け入れ可(応相談)
実施可能時期	水族館に直接お問合せください。
用意が必要なもの	

内容	海の環境は、人間活動の影響を受けて大きく変化しています。主にウミガメの生態と、海洋プラスチック問題について説明します。
備考	オンラインでの実施も可能

# 水05

自然共生

受講対象

小・中学生

形態

講義

## ウミガメサバイバルゲーム

お申込み方法は  
P.54をご覧ください

カモメが あらわれた!



所要時間 45分程度(応相談)

開催場所 名古屋港水族館

募集人員/回 40名まで

実施可能時期 水族館に直接お問い合わせください。

用意が必要なもの 筆記用具

内容

ワークシートを用いた簡単なゲームをしながら、ウミガメの暮らしについて学びます。ウミガメの子ガメとなったあなたは、天敵との遭遇といった試練に立ち向かい、無事に成長できるでしょうか。人間の生活がウミガメに及ぼす影響についても気づくことができるストーリーです。

備考

# 水06

自然共生

受講対象

小・中学生

形態

講義・見学

## 水族館の裏側のお話 (レクチャーと水槽裏側の見学)



お申込み方法は  
P.54を  
ご覧ください



所要時間 45分程度

開催場所 名古屋港水族館

募集人員/回 40名まで

実施可能時期 水族館に直接お問合せください。

用意が必要なもの

内容

水族館の水槽の仕組みはどうなっているのでしょうか。水族館の裏側には何があって、そこで飼育係はいったい何をやっているのでしょうか。説明を聞いた後、普段は見ることのできない裏側の見学をします。

備考

安全上の理由により、実施には条件があります。詳しくは水族館に直接お問い合わせください。

# 5

# 東山動植物園 環境教育プログラム

動物園プログラム

p57～p67(小学生以上対象)  
p69～p72(園児対象)



植物園プログラム

p67～p69  
(植01～植03も園児に対応しています)

## プログラムの申込方法

園・学校等

東山動植物園

### 申込

92ページの様式をコピーするか、東山動植物園のホームページからダウンロードしてご記入のうえ、メールかFAXで下記までお送り下さい。

E-Mail : [higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp](mailto:higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp)

FAX : 052-782-2140

- ※希望日の2ヶ月前までにお申込みください。
- ※会場等の都合によりご希望に添えない場合もありますので、ご了承下さい。
- ※アドレスをお持ちの方は、メールでお申込みいただきますようお願いいたします。
- ※FAX番号など、お間違えないようお願いします。

### 調整、決定通知書の送付

日程や内容の調整を行います。雨天時の対応や注意点等、必要な情報は漏れなく伝えてください。調整後に決定通知書をお送りします。

### 実施

質問はプログラム実施日の2週間前までにお送り下さい。

- ※「事前質問用紙」は93ページの様式をコピーするか東山動植物園のホームページからダウンロードしてください。
- ※雨天中止の場合は、その旨を当日9:15までに教育プログラム担当にご連絡ください。

### アンケート

プログラム実施後、2週間以内にアンケートにご協力下さい。

- ※「アンケート用紙」は東山動植物園のホームページからダウンロードしてください。

〈プログラム内容に関する質問及び申込先〉

東山動植物園 動物会館内 教育プログラム担当 内線 : 240・242

<http://www.higashiyama.city.nagoya.jp/> TEL : 052-782-2111 FAX : 052-782-2140(代表)

E-mail : [higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp](mailto:higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp)

## 動01

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義

## 動物の赤ちゃん

お申込み方法は

P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園で生まれた赤ちゃんはどんな姿か、どのように成長するのか、お母さんはどのように子育てするのかなど、動物による違いについて学びます。
備考	小学1年生の国語の教科書(光村図書)に対応したプログラムです。

東山動植物園

小学生以上

## 動02

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

### 動物園のじゅうい

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～45分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園の獣医は、小さなカエルから大きなゾウまで、また猛獣のライオンなど色々な動物を診ています。そんな獣医の仕事を紹介します。
備考	小学2年生の国語の教科書(光村図書)に対応したプログラムです。

## 動03

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・ガイド

### 東山の絶滅危惧動物レクチャーツアー

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	90分
開催場所	東山動物園(動物会館・園内)
募集人員/回	25～35名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	

内容	東山動物園で飼育されている野生動物の多くが「絶滅危惧種」に指定されていることを知っていますか?このレクチャーツアーでは希少動物についてのレクチャーを受けて動物の直面している厳しい現実について学び、園内の動物を巡りながら自然環境への理解を深めます。
備考	

## 動04

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・観察

### 動物の“うんち”

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分～45分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物には草食性、肉食性、雑食性があります。動物はそれぞれ何を食べて、どんなうんちをしているかを学びます。動物の“うんち”の標本を見ることができます。
備考	

## 動05

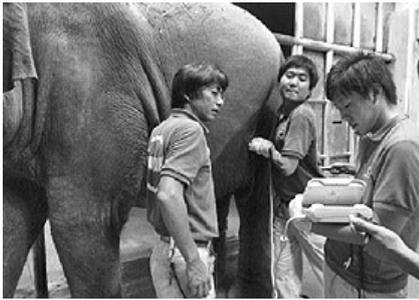
自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

### 動物園の役割



所要時間	60～90分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園の役割は、めずらしい生きものを展示するだけではありません。実際に飼育することで動物についてよく知り、希少な動物を救うために貢献することも大切な使命です。動物園のもつ社会的な役割を学びます。
備考	出前講座としても対応しています。

## 動06

自然共生

受講対象 小学生

形態 講義

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

### リスのわすれもの



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	リスは木の実を貯えて、あとで食べる「貯食」(ちょしょく)という習性をもっています。このおかげで、餌が乏しくなる真冬もリスは木の実を食べることができ、食べ残した実はやがて大きな木に成長します。このように、動物と植物はお互いに助け合って生きていることを学びます。
備考	

## 動07

自然共生

受講対象 中学生以上

形態 講義

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

### 動物園で生物多様性を考える



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	生きものはお互いに支えあって生きており、「多様性」を守ることは動物にとっても人間にとっても重要なことです。生物多様性の意味の大切さについて学びます。
備考	

## 動08

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

### ゾウ列車

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	戦後東山動物園で生きのびたゾウに会うために走った「ゾウ列車」の実話を紹介し、動物の命を守ることの大切さを学びます。
備考	

## 動09

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義

### 飼育員のしごと

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物園で働く飼育員の仕事を紹介します。中学生の職業調べ・職場訪問にも対応したプログラムです。
備考	講義のみで体験学習はできません。動物相談員が解説します。

## 動10

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義

### 絶滅の危機にある動物

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5~100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	地球上には、様々な生きものが様々な環境で生活して、自然界のバランスを保っています。しかし、今、多くの生きものが絶滅の危機にさらされています。絶滅危惧種となった野生動物の現状を知るとともに、保護の必要性について学びます。
備考	

# 動11

自然共生

受講対象 **小学生以上** 形態 **講義・観察**

## 骨格標本で生きものを学ぼう

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	45～60分
開催場所	東山動物園(動物会館レクチャーホール)
募集人員/回	25～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	

内容	野生動物の骨格標本(レプリカ・写真含む)を活用し、動物の体のしくみやはたらきの違いを学んでいただき、小・中学校の授業を支援する講座です。
備考	事前に担任の先生と打合せを行います。

# 動12

自然共生

受講対象 **中学生以上** 形態 **講義**

## 動物の体と働き

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	動物の体のつくりには生態や行動により、さまざまな違いがあります。目・耳などの感覚器官、口・歯などの消化器官や肢・尾などの運動器官の違いについて学びます。
備考	

# 動13

自然共生

受講対象 **小学生以上** 形態 **講義**

## メダカ講座

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分～60分
開催場所	東山動物園(メダカ館または動物会館レクチャーホール)
募集人員/回	25～100名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間10:00～12:00、13:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	かつてはどこでも見られたメダカも、現在は絶滅危惧種に指定されています。その生態を知り、自然環境への理解を深めます。
備考	出前講座としても対応しています。また、希少淡水魚講座としても対応できます。

# 動14

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・観察

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## カメ・カエル博士



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	5～100名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間 11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	カメ・カエルの仲間は、著しくその生息数を減らしています。その生態を知り、飼育員のお話を聞き、自然環境への理解を深めます。生体・標本などの観察のほかネイチャーゲームを行います。
備考	

# 動15

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 里山にすむ日本の動物を学ぼう



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(日本産動物エリア)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	日本産動物を観察しながら、里山に暮らしている動物たちについて学びます。また、それらの動物たちを通して私たちの身近な自然や人との関わりについても考えます。飼育員のお話を聞きながら「日本産動物エリア」を見学します。
備考	雨天中止

# 動16

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## クマと人の共存について



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(クマ舎)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	クマを通じて、その暮らしや行動、野生動物とヒトとのかかわりについて学びます。飼育員のお話を聞きながら、「クマ舎」を見学します。
備考	

# 動17

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 動物園で学ぶ霊長類講座



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(サル舎、類人猿舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	東山で飼育している霊長類(サルの仲間)を観察してその生態や環境対応について学びます。飼育員のお話を聞きながら、霊長類の飼育施設を見学します。
備考	

# 動18

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## コアラって不思議



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(コアラ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	絶滅危惧種となってしまったコアラの生態について、東山動植物園での飼育エピソードを交えつつ、標本やユーカリ等も活用して学習します。また、野生における生息状況を紹介します。このプログラムを通して、コアラを守るために私たちができることを考えてみませんか。
備考	

# 動19

自然共生

受講対象 小学生以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## カバのひみつ



所要時間	30~60分
開催場所	東山動物園(カバ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	動物園では大人しいイメージがあるカバですが、野生では危険な動物として知られています。カバについては意外と知らないことがたくさんあるのではないのでしょうか。カバのひみつを飼育員と一緒に解き明かしませんか。
備考	

## 動20

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義・見学

### ツシマヤマネコを守る

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	ツシマヤマネコは長崎県の対馬(つしま)に生息する日本固有の小型のヤマネコです。環境省は絶滅の恐れのある野生動物としてレッドリストにのせ、保護をすすめています。ツシマヤマネコを守っていくためにはどうしたら良いのでしょうか。ツシマヤマネコの現状と動物園での取り組みについてご紹介します。
備考	雨天中止

## 動21

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義・見学

### 新発見!アメリカ大陸動物なるほどツアー

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(北園アメリカゾーン)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	南北アメリカに生息し、絶滅が心配されている動物を紹介します。体のつくりや餌を食べている姿を観察しながら、動物たちが生息しているアメリカの環境問題について考えてもらう講座です。
備考	雨天中止

## 動22

自然共生

受講対象

小学生以上

形態

講義・見学

### アジアゾウをもっと知ろう ～ゾージアム探訪～

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館・アジアゾウ舎(ゾージアム))
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	“ゾージアム”は新しいアジアゾウ飼育展示施設です。この講座ではアジアゾウの生態はもちろんのこと、その歴史や人とのかかわりについても学ぶことができます。東山にいるアジアゾウの故郷(ふるさと)であるスリランカについてもご紹介します。
備考	

## 動23

自然共生

受講対象 小学生以上 形態 講義・見学

### レッサーパンダをもっともっと知ろう

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	レッサーパンダってどんな動物? 知っているようで知らないレッサーパンダの体の仕組みや興味深い習性を飼育員がわかりやすく解説し、レッサーパンダ舎での見どころを教えます。
備考	

## 動24

自然共生

受講対象 小学生以上 形態 講義・見学

### 動物園のレストラン

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	東山動物園(飼料室、動物会館)
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間11:00～12:00、14:00～15:00
用意が必要なもの	

内容	各種動物たちの餌について学び、合わせて食物連鎖、生物の多様性について学びます。飼料室担当者のお話を聞きながら、「飼料室」を見学します。
備考	

## 動25

自然共生

受講対象 小学生以上 形態 講義・ガイド

### 色とりどりの鳥のふしぎ

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30～60分
開催場所	動物会館・園内
募集人員/回	25～40名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間10:00～12:00、13:00～15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	鳥が空を飛べる秘密はどこにあるのでしょうか。飛ぶための体のつくりや、鳥と人間の体で違うところ、同じところを学びます。また、様々な種類の鳥の羽根を手にとって比較した後、園内へ出て動物を観察します。
備考	

# 動26

自然共生

受講対象 小学生(4年)以上

形態 講義

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 動物園で学ぶSDGs



所要時間	45~60分
開催場所	東山動物園(動物会館レクチャーホール)
募集人員/回	25~100名
実施可能時期	通年(開園日) 実施時間10:00~12:00、13:00~15:00
用意が必要なもの	筆記用具

内容	SDGsの目標を通して、動物たちの未来のために、私たちができることは何かを考えていきます。簡単なゲームを行いながら、動物たちが置かれている環境の変化や減少している原因についても学びます。
備考	

# 動V1

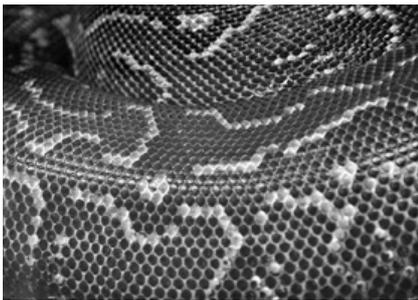
自然共生

受講対象 視覚障害者(小学生以上)

形態 講義・体験

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## ヘビ博士になろう



所要時間	60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	7名以下(介助者は含まない)
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	ヘビの生態について模型や標本の触察を通して楽しみながら学びます。その独特な姿形のために嫌われがちですが、受講後には思わず誰かに伝えたいようなヘビの凄さを発見することができる講座です。
備考	参加者2名に対して介助者1名以上の同行が必要。実施時間については事前にご相談ください。

# 動V2

自然共生

受講対象 視覚障害者(小学生以上)

形態 講義・体験

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 糞フン、なるほど!?うんちの話



所要時間	60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	7名以下(介助者は含まない)
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	動物のうんち(実物)を始め、動物園で実際に与えている餌や様々な標本を用いる講座です。嗅覚や触覚から得られる情報をもとに複数の動物を比較することを通して、その形態や生態について学習します。
備考	参加者2名に対して介助者1名以上の同行が必要。実施時間については事前にご相談ください。

## 動V3

自然共生

受講対象 視覚障害者(小学生以上)

形態

講義・体験

### サルでもあり、ヒトでもある、その正体は？

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	60分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	7名以下(介助者は含まない)
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 11:00~12:00、14:00~15:00
用意が必要なもの	

内容	骨格標本や手形足形などを手に取ってもらい『とある動物』の正体を探ります。そしてその動物が動物園で使っている道具を実際に扱ってみるにより、その動物の器用さや賢さについて理解を深めます。
備考	参加者2名に対して介助者1名以上の同行が必要。実施時間については事前にご相談ください。

## 植01

自然共生

受講対象 園児・小学生

形態

講義・実習

### 空飛ぶタネを飛ばそう

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	

内容	タンポポやカエデ類など、風に乗って遠くへ移動し子孫を増やすタイプの種子があります。実際にこれらの種子を飛ばしたり、グライダー発明のヒントになったアルソミトラの種子の実物を見た後に模型を作ってみながら飛ばしたりすることで、楽しみながら植物の繁殖戦略について学びます。
備考	

## 植02

自然共生

受講対象 園児・小学生

形態

講義・実習

### ドングリ博士になろう

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	15~30分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	10~11月(開園日)
用意が必要なもの	

内容	ドングリとはブナ科植物の実の総称です。ひとくちにドングリといっても様々な種類があり、植物園ではアベマキなどを中心に10種類以上のドングリを見ることができます。実物に触れながら、ドングリのつくりや見分け方などを学びます。
備考	秋の遠足時におすすめです。ドングリの見分け方表プレゼント

# 植03

自然共生

受講対象 園児・小学生

形態 実習

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 植物の標本づくり



所要時間	40~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具(サインペン)、標本を持ち帰る袋など

内容	植物を厚紙に貼って、名前を書くだけで、素敵な標本が出来上がります。様々な木の実などを見て、触れることにより、ふだん気がつかなかった植物のかたちのおもしろさ、多様性を知ることができます。
備考	

# 植04

総合

受講対象 小学生(3年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 植物園のしごと



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~20名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具。事前に質問がある方は、質問事項を送付してください。

内容	植物園が、植物の展示育成を通して行っている様々な仕事を紹介します。また、植物園が担っている役割について学びます。
備考	

# 植05

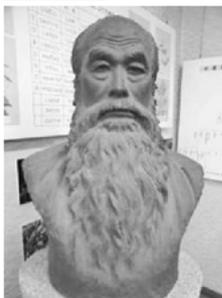
総合

受講対象 小学生(3年)以上

形態 講義・見学

お申込み方法は  
P.57をご覧ください

## 名古屋が生んだ植物学者「伊藤圭介」



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~20名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	江戸末期から明治時代に活躍した日本を代表する植物学者「伊藤圭介」について学びます。伊藤圭介は日本で初めて「おしべ」「めしべ」「花粉」などの言葉を使ったことで有名です。またイワナンテン(学名Leucothoe keiskei)など、多くの植物の学名に伊藤圭介の名前がついています。植物会館内にある伊藤圭介記念室での解説や園内にある伊藤圭介にちなんだ植物について紹介します。(植物会館内改修工事につき、見学できない時期があります。)
備考	

# 植06

自然共生

受講対象

中学生

形態

講義・見学

## 絶滅危惧種《東海地方を中心とした》と私たちの身近に起こっていること

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30~60分
開催場所	東山植物園(植物園内)
募集人員/回	10~40名
実施可能時期	通年(開園日)
用意が必要なもの	筆記用具

内容	現代は、多くの動植物の絶滅が心配されています。私たちの住む東海地方で代表的な絶滅危惧種はシデコブシ、マメナシ、シラタマホシクサなどです。絶滅危惧種を守るための植物園での取り組みを紹介するとともに、身近な視点から、絶滅を防ぐ必要性和私たちにできることについてみんなで考えます。
備考	

# 動K1

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

## コアラとユーカリのおはなし

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(コアラ舎)横
募集人員/回	20~35名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	ユーカリには多くの種類があります。コアラはこれらをかぎ分けるためとても鼻が発達していることは知っていますか?コアラの秘密をもっと知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

# 動K2

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

## ゾウの食べものとうんちのおはなし

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(アジアゾウ舎)
募集人員/回	25~30名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	大きなゾウは、どんなものを食べ、どんなウンチをしているか知っていますか?ゾウのことをもっと知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

### 動K3

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

## カンガルーとふくろのおはなし

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(カンガルー舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	カンガルーのおなかの「ふくろ」の中はどうなっているの?また、どのように子育てをしているか知っていますか?カンガルーのことをもっと知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

### 動K4

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

## アジアゾウ「マカニー」と「エルド」のおはなし

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	東山の長い歴史のなかで、アジアゾウの“エルド”と“マカニー”が登場する「ゾウ列車」のお話はとても感動的でアニメ映画にもなりました。戦後、多くの子どもたちに夢と希望を与えたこの「ゾウ列車」のエピソードを、紙芝居でご紹介し、動物園内のミニツアーも行います。
備考	小学校(低学年)も対応します。

### 動K5

自然共生

受講対象

園児(保護者)

形態

ガイド

## メダカとザリガニのおはなし

お申込み方法は  
P.57をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(世界のメダカ館)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	ニホンメダカが体の色を変化させることは知っていますか?アメリカザリガニのオスとメスの見分け方は分かりますか?身近な動物でもまだまだ知らないことがありますね。日本のメダカとアメリカのザリガニについても知りましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。

## 動K6

自然共生

受講対象 園児(保護者) 形態 ガイド

### オランウータンと森のおはなし

お申込み方法は  
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(オランウータン舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	筆記用具

内容	みなさん、チョコレートやポテトチップは好きですか?みんなが食べているお菓子やお母さんの使っている化粧品とオランウータンのすむ南の島とは深いつながりがあります。オランウータンの食べ物や現在の生息状況について紙芝居をまじえて楽しくご紹介させていただきます。オランウータンの手形・足形が私達とどう違うかも比べてみましょう。
備考	小学校(低学年)も対応します。雨天中止

## 動K7

自然共生

受講対象 園児(保護者) 形態 ガイド

### サイと角のおはなし

お申込み方法は  
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(クロサイ舎)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	サイの仲間には、アフリカとアジアに5種類います。体が大きく立派な角を持っていて、動物園では人気がありますが、野生では住む場所が失われ、また、角を薬などにするために乱獲され、絶滅が心配されています。サイはどんな動物か、どうしたらサイを守ることができるか、一緒に考えます。
備考	小学生(低学年)も対応します。雨天中止

## 動K8

自然共生

受講対象 園児(保護者) 形態 ガイド

### ゴリラってどんな動物?

お申込み方法は  
P.57 をご覧ください



所要時間	30分
開催場所	東山動物園(アフリカの森)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	野生のゴリラが、どんな所に棲み、どんな暮らしをしているか知っていますか。また、生息頭数が減っていることは知っていますか。紙芝居形式で紹介します。
備考	小学生(低学年)も対応します。雨天中止

**動K9**

自然共生

受講対象 園児(保護者)

形態 ガイド

お申込み方法は  
P.57 をご覧ください**ホッキョクグマと氷のおはなし**

所要時間	30分
開催場所	東山動物園(動物会館)
募集人員/回	25~40名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

内容	ホッキョクグマはヒグマと並ぶ陸上で最大の肉食獣で、北極などの氷におおわれた海をすみかにしています。ところが、ホッキョクグマは地球温暖化で困っています。地球の温度が上がることで、エサとなるアザラシを捕獲するときに大切な足場となる氷が溶けてしまうのです。私たちが少し努力することで、地球が変わり、動物たちを助けることができるかもしれません。
備考	小学校(低学年)も対応します。

**動K10**

自然共生

受講対象 園児(保護者)

形態 ガイド

お申込み方法は  
P.57 をご覧ください**レッサーパンダってどんな動物?**

所要時間	30分
開催場所	東山動物園(レッサーパンダ舎付近)
募集人員/回	20~35名
実施可能時期	通年(開園日の平日) 実施時間 10:30~12:00、13:30~14:00 の間の30分
用意が必要なもの	

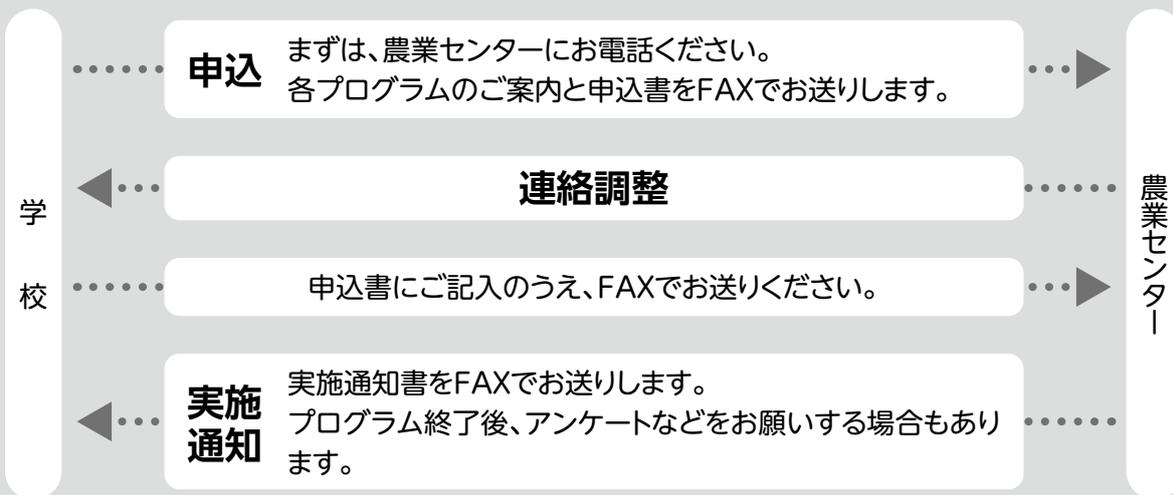
内容	レッサーパンダの体の特徴、食べ物、行動の特徴を知っていますか?レッサーパンダのことをもっと知りましょう。
備考	小学生(低学年)も対応します。雨天中止

# 6

# 農業センター 環境学習プログラム



## プログラムの申込方法



〈プログラム内容に関する質問及び申込先〉

名古屋市農業センター

TEL : 052-801-5221

FAX : 052-801-5222

E-mail : info@dela-farm.com

**農01**

総合

受講対象 小・中学生(特別支援学級を含む)

形態

講義・見学

**野菜と家畜にもっと親しむ 園内見学**

お申込み方法は  
P.73をご覧ください



所要時間	45分
開催場所	農業指導館・野外畑周辺・畜産エリア
募集人員/回	30~40名程度
実施可能時期	6~1月(要相談)
用意が必要なもの	

内容	農業センターは、家畜と野菜がテーマの農業公園です。農業センターで飼育している家畜を題材に、名古屋コーチンをはじめとする鶏や乳牛について学びます。あわせて農業センターでは季節の野菜をどのように育てているか、説明を受けながら園内を見学します。
備考	

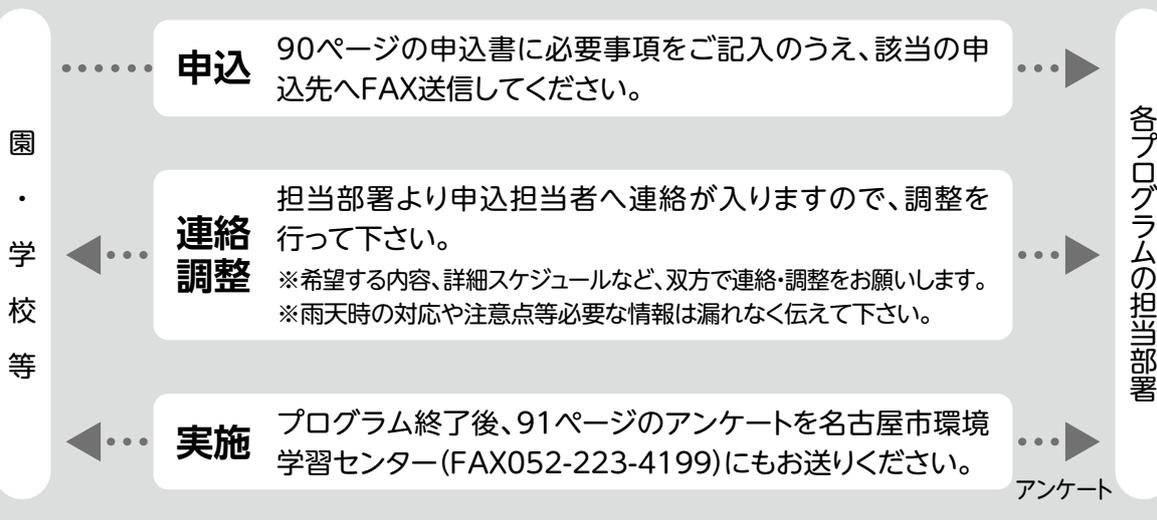
農業センター

小学生・中学生・特別支援学級

# 7

# 企業等による 出前講座

## プログラムの申込方法



企01

総合

受講対象 園児・小・中・高校生

形態 座学 討論・ワークショップ



12 つくる責任  
つかう責任



## 廃棄カードのアップサイクル



所要時間	応相談
開催場所	室内(教室、体育館等)
募集人員/回	1学年単位 ※人数によってプログラム打ち合わせ
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーンがあると子どもたちが集中しやすいです。

内容	<p>プラスチックカードを作る会社が廃棄されるプラスチックカードを活用し、アップサイクルを学ぶプログラムです。次の3つの柱を軸に伝えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 作った人の気持ちを知ること</li> <li>2. 大切にする方法のひとつとして、アップサイクルを知ること</li> <li>3. アートを通して別のものに生まれ変わらせること</li> </ol> <p>言葉による説明(言語)と、体験・表現(非言語)を組み合わせた内容のため、内容の一部だけでも心に残る体験となる構成です。</p> <p>全年齢対象のプログラムのため、参加者に合わせてアート内容を変更するなど、打ち合わせを通して柔軟に内容を決定していければと考えております。</p>
備考	小学生以上は打ち合わせ必須

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

株式会社バズ・プランニング	E-mail : tanaka@buzzcard.jp
TEL : 052-253-6720	FAX : 052-308-5412

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等

園児・小・中・高校生

# 企02

自然共生

受講対象 小学4年生

形態 座学 討論・ワークショップ



## 水はどこからくる？ 使った水はどこへいく？



所要時間	45～60分(応相談)
開催場所	理科室、図工室などの水場が近くにあり、実験の際に泥水や砂で多少汚れても支障がない場所
募集人員/回	1クラス単位(それ以外の形式は応相談)
実施可能時期	平日の昼間 ※夏季休暇等の長期休暇期間を除く
用意が必要なもの	授業用パワーポイントを投影するためのPC接続が可能な大型モニターとHDMIケーブル(またはプロジェクターとスクリーン)、延長ケーブル、パケツ3個、新聞紙(朝刊)2～3日分※生徒数により変動

**内容** 普段使っている水がどのようにして出来て、使った水はどうなるのか、水の循環について座学と実験の双方を通じて分かりやすく学ぶことができる講座です。水源かん養林(水源林)の役割や、浄水場で水道水ができる仕組み、使った水をきれいにする下水処理場の仕組みやその必要性・重要性などについて学ぶことで、水資源の循環について理解し、環境保全に主体的に取り組む意識と態度を育てることをねらいとしています。

**備考** 授業中の様子を撮影し、個人情報に配慮した形で社内資料や弊社HP、SNS等に掲載することがあります(応相談)

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

メタウォーター株式会社	E-mail : aoyama-sueko@metawater.co.jp syaikouken@metawater.co.jp
TEL : 052-856-1302	FAX : 052-856-1415

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企03

自然共生

受講対象 小学校全学年

形態 座学 屋内実習



## 身近な生き物を見てみよう



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	1～2クラス
実施可能時期	6月 年間2校程度
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

**内容** ECO35にいるヘイケボタルやホタルの幼虫を持参し、見ていただきます。また、アメリカザリガニやトンボのヤゴなども持参して触れることができます。外来生物に関わる生態系のお話をします。

**備考** ECO35に来ていただければその他の自然環境教育プログラムがあります。工作やネイチャービンゴ、宝探しゲーム、クイズなど。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

株式会社 三五	E-mail : k-takano@sango.co.jp
TEL : 090-6357-5302	FAX : 052-872-6890

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等  
小学生

# 企04

健康安全

受講対象 小学5年～高校生

形態 座学 討論・ワークショップ

## 空気をよくする発明家になろう



所要時間	60分～90分(応相談)
開催場所	教室
募集人員/回	20人～30人(1クラス単位)
実施可能時期	4月～8月末
用意が必要なもの	Wi-Fiのある場所、プロジェクターとスクリーン必要、A4サイズの白い紙2枚/人、サインペン、色鉛筆、鉛筆、消しゴム

内容	空気が汚れると人や動物はどんな健康被害が起きるのか学び、講座をヒントに空気が汚れない発明品のアイデアを考えます。
備考	描いていただいた作品は、第六回テクノロジー×空気=クリーン あなたのアイデアコンテストの応募させていただきます。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

一般社団法人日本室内空気保健協会	E-mail : kanalle.aichi@gmail.com
TEL : 090-4260-5095	FAX : 0568-83-6119

お申込み方法は  
P.74をご覧ください

# 企05

循環型

受講対象 小学生

形態 座学 討論・ワークショップ

## 気泡緩衝材「プチプチ®」のリサイクルを楽しく学ぼう



所要時間	45分
開催場所	室内(教室・体育館)
募集人員/回	1クラス～学年単位
実施可能時期	通年(平日)
用意が必要なもの	モニターまたはプロジェクター、接続ケーブル

内容	<p>「プチプチ®」をプラスチックゴミではなく、「資源」として集めると再びプチプチに生まれ変わることを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ プチプチの種類、いろいろな使い方を知ろう!</li> <li>■ 地球温暖化、環境問題のクイズに答えよう!</li> <li>■ プチプチを集めてリサイクルしよう!</li> <li>■ プチプチをつぶして遊ぼう!(レクリエーション)</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施前に打合せが必要</li> <li>・土日祝のご依頼は別途ご相談ください</li> </ul>

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

川上産業(株)	E-mail : recycle_info@putiputi.co.jp
TEL : 03-3288-3231 (9:00～17:00)	FAX : 03-3288-3232

お申込み方法は  
P.74をご覧ください

企業等

小学生、高校生

# 企06

循環型

受講対象 **小学生** 形態 **座学 屋内実習**

## 建築廃材に新しい価値を! アップサイクルワークショップ「タッセルチャーム作り」



所要時間	45分
開催場所	室内
募集人員/回	1クラス単位でも1学年単位でも可能
実施可能時期	通年(平日昼間/年間3校まで)
用意が必要なもの	はさみもしくはカッターナイフ(カッター板)・ボンド ※こちらでも少しご用意致します。

内容	建築現場では様々な廃材(ごみ)が出ること、それらの廃材は再利用できないことが多いことをお話します。こういった廃材を別の価値あるものに生まれ変わらせる「アップサイクル」についてお伝えします。本来捨ててしまう建築廃材の中から、「壁紙」を使って一人一人タッセルチャームを作ります。また、こういった建築廃材を使ったアップサイクル品の紹介をさせてもらい、子ども達にも捨てるもので新しいものを生み出すことを考えてもらいます。タッセルチャームは低学年でも簡単に作ることができます。
備考	地域の子も達が対象なので名古屋市南区を優先とさせていただきます。また、3年生向けに「地域の工事店の仕事について」の出前授業や全学年向けに「キッズマネースクール」も行っています。気になる方はお問合せください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

SHALL WE HOUSE(株式会社井藤工業)	E-mail : yukiko@itohkogyo.jp
TEL : 052-613-0480	FAX : 052-611-7692

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企07

健康安全

受講対象 **小学生～高校生** 形態 **座学 討論ワークショップ 屋内実習**

## うらしまさんもおどろいた便利なお金 ～電子マネーやクレジットカード～



所要時間	45分座学、45分体験授業(コマ数は応相談)
開催場所	教室または、視聴覚室など
募集人員/回	1クラス単位(内容により応相談)
実施可能時期	通年(平日昼間/年間3校程度)
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、 児童の机がない部屋ではバインダー(一人づつ)

内容	持続可能な暮らしへ～物やお金の使い方～ 座学では、お金の歴史と変化について、お金の役目と大切さについてを学びます。これから増えていく電子マネーについては便利さや危険についてクイズを通して学びます。 体験授業では、電子マネーを使う体験してもらいます。お金をチャージして、モノの値段も意識して、残りの金額を考えながら買い物してもらいます。最後に、授業を通して感じたことをワークにまとめてもらいます。
備考	地域の子も達が対象なので名古屋市南区優先とさせていただきます。また、3年生向けに「地域の工事店の仕事について」の出前授業も行っていますが、工事の予定により、お受けできない場合がございます。気になる方はお問合せください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

キッズマネースクールおひさま校(株式会社井藤工業)	E-mail : yukiko@itohkogyo.jp
TEL : 052-613-0480	FAX : 052-611-7692

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等  
小学生～高校生

企08

自然共生

受講対象 園児～高校生

形態 座学 討論・ワークショップ



## 下水道教室 「うんちくんのだいぼうけん」



所要時間	パネルシアター15分、その他授業時間に合わせて調整可。
開催場所	室内
募集人員/回	～20名(大人数の場合は応相談)
実施可能時期	通年 応相談
用意が必要なもの	パネルシアターは長机1台、授業の場合はプロジェクター、スクリーン

内容	<p>パネルシアター「うんちくんのだいぼうけん」を中心に年代に合わせて、下水道の役割や下水道の中はどんなになっているのか、流した水はどこに行くのかなどを楽しく、分かりやすく説明します。</p> <p>《幼稚園・保育園》 パネルシアター「うんちくんのだいぼうけん」 《小学生～中学生》 パネルシアター+下水道クイズ+下水道をのぞいてみよう 《中学生～高校生》 パネルシアター+下水道のしくみ+下水道はどうやって維持管理されているのか+地球環境を守るSDGsとしての役割、下水道の維持管理についてのグループワーク 等</p>
備考	会社見学も受け入れ可能です。ご興味ある方はお問合せください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

株式会社東海維持管理工業	E-mail : tokaiiji@tmcweb.net
TEL : 052-684-6271	FAX : 052-684-6277

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企09

総合

受講対象 小学生(中高学年)

形態 講義・ワークショップ



## セブン-イレブンの出前講座! ～みんなで伝えよう!生きもののためにできること～



所要時間	45～90分
開催場所	室内(教室等)
募集人員/回	応相談
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

内容	<p>生物多様性の大切さや、毎日の「買い物」のなかで実践できる行動を学び、みんなの言葉・イラストで店内ポップを作って伝えましょう!</p> <p>(講義) 私たちの生活と生きものとのつながりや、企業が行う生物多様性に配慮した取り組みについてお話します。 (ワークショップ) 生物多様性の大切さを伝えるポップを作ります。 作ったポップは市内のセブン-イレブンで掲示されるかも?!</p>
備考	<p>名古屋市との共催講座です。</p> <p>講義45分、店内ポップの作成45分程度を想定しています。(推奨) 45分で実施する場合は、店内ポップの作成は各校にて別途実施をお願いします。 学校近隣の店舗との調整の結果、実施できない場合がありますのでまずはお相談ください。</p>

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

(株)セブン-イレブン・ジャパン	E-mail : adachi-shou@sej.7andi.co.jp
TEL : 052-218-2596	FAX : 052-231-8780

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等

園児～高校生

# 企10

総合

受講対象 小学生(高学年)

形態 座学 討論・ワークショップ

## 海のいきものたちを苦しめているのは私たち!? ～みんなで考えよう!いきものの豊かな暮らし～

14 海の豊かさを  
守ろう



所要時間	45分程度(応相談)
開催場所	教室、体育館など
募集人員/回	1クラス単位、学年ごと(応相談)
実施可能時期	平日昼間
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>私たち人間の暮らしが豊かになるにつれて、海の生き物たちの暮らし(すみか)はどんどん悪化しています。いったい海では何が起きているのか、シーライフレンジャーがクイズを出しながら紹介していきます。</p> <p>そのあとは、文字のないイラストに吹き出しや言葉を付け加えて、海の生き物を助けるための絵本作りをグループごとに行います。</p> <p>最後に、水族館で行っているウミガメの保護活動について、動画を使って紹介します。</p>
備考	

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

LEGOLAND Japan合同会社シーライフ名古屋	E-mail : utako.oshima@legoland.jp
TEL : 090-6389-4988	FAX : 052-740-8599

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企11

脱炭素

受講対象 小学生(1~4年)

形態 座学・屋内実習

## 自然に優しいエネルギーについて 楽しく学ぼう!

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



所要時間	60分(応相談)
開催場所	室内(教室、理科室等)
募集人員/回	1クラス単位
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	パソコン(パワーポイント)、プロジェクター、スクリーン

内容	<p>再生可能エネルギーってなんだろう?</p> <p>クイズやイラストを用いた講義や風車キットによる実験を通して学ぶことができます。</p> <p>小学生中学年から始まる環境学習について、低学年でも分かりやすいような内容になっています。</p>
備考	

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

戸田建設(株) 名古屋支店	E-mail : eri.takahashi@toda.co.jp
TEL : 052-228-2381	FAX : 052-263-1870

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等

小学生

# 企12

複合

受講対象 小学4年生以上

形態 座学・屋内実習

12 つくる責任  
つかう責任



## 地球にやさしいお買い物



所要時間	45～90分(応相談)
開催場所	室内(教室、体育館等)
募集人員/回	2クラス～(応相談)
実施可能時期	通年(平日昼間/月間2～3校程度)
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン(応相談)

内容	<p>環境にやさしい商品や、使用済みの容器などを使ったエコ工作を通して、地球にやさしいお買いものを一緒に考えます。 《スケジュール案》(要相談)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○使い終わったペットボトルや牛乳パック、アルミ缶などのリサイクルの仕組みを紹介します。</li> <li>○環境にやさしい商品のマーク(環境ラベル)探しゲームを行います。</li> <li>○エコ工作を通して物を大切にすることを紹介します。</li> </ul> <p>・普段は捨ててしまうもので世界に一つのオリジナルなものをつくるエコ工作をします。 (例)ペットボトルポーチづくり 等 4年生社会「ごみのしよりと利用」5年生家庭科「持続可能な暮らしへ物やお金の使い方」などにも関連付けて利用できます。</p>
備考	

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

ユニー株式会社	—
TEL : 0587-24-8093	FAX : 0587-24-8034

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企13

自然共生

受講対象 小学生

形態 屋内・屋外実習

15 陸の豊かさも  
守ろう



## 1 「タネを飛ばそう」 2 「昆虫どんなからだ」



所要時間	①②約45分(応相談)
開催場所	①②室内(教室、体育館等)・屋外は応相談
募集人員/回	1クラス～(応相談)
実施可能時期	平日昼間
用意が必要なもの	①筆記用具(折り紙、ハサミ、セロテープ) ②筆記用具(色鉛筆、のり、はさみ)

内容	<p>1 「タネを飛ばそう」 遠く、広く飛ばすために、樹木のタネは特殊な形に進化しました。折り紙を使ってタネの模型を作って飛ばしたり、実際に植物のタネを飛ばしたりして実験します。身近な樹木が、どうやって子孫を残しているのかを学びます。</p> <p>2 「昆虫どんなからだ」 昆虫は「からだ」に特徴があります。昆虫の定義は何か、からだの仕組み、工夫をクイズ形式で考え、実際に木の枝などを使ってオリジナル昆虫を作ります。昆虫のからだのつくりを知り、自然の中の生き物の工夫を学びます。</p>
備考	学習内容などをご相談ください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

公益財団法人名古屋市みどりの協会	E-mail : kikaku@nga.or.jp
TEL : 052-731-8922	FAX : 052-731-0201

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等

小学生以上

# 企14

複合

受講対象 小学生(高学年)、中学生 形態 座学・屋内実習

## 名古屋港における環境の取組について (地球温暖化対策、水環境改善など)



所要時間	45～60分(応相談)
開催場所	室内(教室、理科室等)
募集人員/回	1クラス単位
実施可能時期	通年(平日昼間/年間3校程度)
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	名古屋港における環境の取組(地球温暖化対策、水環境改善など)について、グループ討論を交えつつ、講義します。また、名古屋港の海水を使って、水質に関する実験も行います。5年生社会「環境を守るわたしたち」、6年生理科「生物と地球環境」などにも関連づけて学習できます。
備考	

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

名古屋港管理組合 環境課	E-mail : kankyo@union.nagoyako.lg.jp
TEL : 052-654-7856	FAX : 052-654-7997

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企15

脱炭素

受講対象 小学生(高学年) 形態 座学・屋内実習

## 東邦ガスネットワークの出前授業



所要時間	45分もしくは90分
開催場所	教室もしくは理科室、家庭科室。体育館も可能。
募集人員/回	原則1クラス単位。
実施可能時期	通年(平日昼間)
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン等。詳しくはお問合せください。

内容	東邦ガスネットワーク株式会社では未来を担う子どもたちの教育支援の一環として、実験や体験を取り入れた出前授業を行っています。資源の有効利用や省エネルギーについて学ぶ「地球の環境と天然ガス～超低温の世界を体験～」、環境にやさしい調理方法を学ぶ「粉ふき芋をつくろう!～環境にやさしい調理方法の体験～」を用意しております。総合学習や社会科、理科、家庭科などにご活用ください。
備考	講座内容についての問合せはお電話でお願いします。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

東邦ガスネットワーク株式会社 総務部	—
TEL : 052-872-9282	FAX : 052-881-4878

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等  
小学生・中学生

# 企16

脱炭素

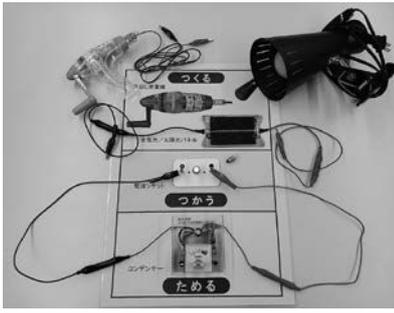
受講対象 小学生(高学年)

形態 座学 討論ワークショップ 屋内実習

12 つくる責任  
つかう責任



## 電気をつくって ためて 工夫してつかおう!



所要時間	45分
開催場所	室内(理科室の特別教室など)
募集人員/回	1クラス単位
実施可能時期	通年(平日昼間/年間10校程度)
用意が必要なもの	スクリーン(応相談)

内容	<p>地球温暖化と電気の利用の関連を学び、環境問題や省エネについて実験を通して学ぶ授業です。</p> <p>①電気の実験(つくる・ためる) 手回し発電機、光電池、コンデンサーを用いて電気はつくったり、ためたりできることを実験で学びます。ここでは、遠くの大型発電所から電気を運ばなくても、電気は地産地消できることを学びます。</p> <p>②省エネクイズ(工夫してつかう) 電力会社からの節電要請(デマンドレスポンス)がきたときに、どのような行動をとればよいか、クイズを通して楽しく学びます。</p> <p>③東邦ガスのまちづくり「みなとアクルス」において、①②の内容が実際のまちで活かされていることを紹介します。</p>
備考	

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

東邦ガス株式会社 用地開発推進部	E-mail : nahoko@tohogas.co.jp
TEL : 052-872-9606	FAX : 052-872-9685

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企17

脱炭素

受講対象 小学生(4~6年)

形態 座学

13 気候変動に  
具体的な対策を



## 環境エネルギー教室

プログラム内容に関するお申込みはHPからお願いします



所要時間	各45分
開催場所	教室
募集人員/回	1クラス単位
実施可能時期	平日昼間(でんきの科学館開館日)
用意が必要なもの	①③④プロジェクター、スクリーン又はモニター(パワーポイントを使用します)②DVDデッキ、モニター

内容	<p>①エネルギーと環境：スライドと実験の体験ツールを使い、日本のエネルギー事情と限りある資源について学びます。また、発電による地球温暖化への影響とその対策について理解を促します。</p> <p>②身近なエコライフ：DVDによる映像とグループディスカッションを中心とした講座です。地球温暖化の原因や、エネルギーの「むだ使い」「かしこく使う」の区別を意識し、エコライフについて一緒に考えます。</p> <p>③電気を届ける仕事：スライドと実験道具を使い、安定供給等の大切さを知るとともに電気を家や学校に届けるために電力会社がどのような仕事をしているか学べるコースです。</p> <p>④SDGsと電気：スライドとワークシートを使用し、SDGsの基礎知識とエネルギー・環境について学べます。世界が直面する課題を臨場感ある写真やクイズで伝え、SDGsの取り組みを自分事として考えられる機会を作ります。</p>
備考	でんきの科学館内のご見学や館内での教室、実験などのご予約も承っています。ご興味のある方はお問合せください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

中部電力 でんきの科学館	—
TEL : 052-201-1026	—

お申し込みは  
こちらから

企業等

小学生

# 企18

循環型

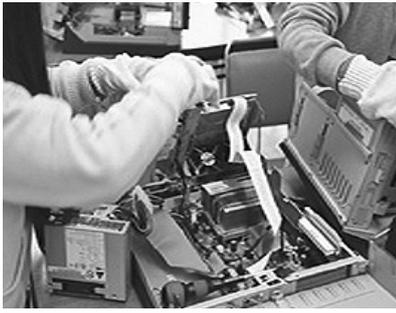
受講対象 小学生(4~6年)

形態 屋内実習

12 つくる責任  
つかう責任



## パソコンの分解とリサイクル



所要時間	60分(応相談)
開催場所	教室
募集人員/回	1クラス単位。
実施可能時期	通年(平日昼間/年間5校程度)
用意が必要なもの	スライド投影用のモニタ(プロジェクタ、スクリーンでも可)

内容	<p>パソコンは、部品の集合体なので中学年でも簡単に分解が可能です。パソコンのパーツの説明、含まれる金銀銅、レアメタルやレアアースがどこに使われているのか説明して学んでもらった後、実際に分解していきます。分解した部品を鉄、プラスチック、基盤など素材毎に分けてもらいます。分解と選別をすることによりリサイクルが可能になることを体験できます。強力な磁石など気に入った部品は持ち帰ってO.K.です。4年生社会「ごみのしよりと利用」などにも関連づけて利用できます。</p>
備考	お気軽にご相談ください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

デジタルピュアリサイクル株式会社 営業部	E-mail : m-hori@dprecycle.co.jp
TEL : 0561-33-0854	FAX : 0561-33-0860

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企19

循環型

受講対象 小学生(4~6年)

形態 講義・WS

14 海の豊かさを  
守ろう



## みんなで港や川をきれいにしましょう



所要時間	講義30分、交流15分(応相談)
開催場所	室内
募集人員/回	1学年単位
実施可能時期	通年(平日昼間/年間3校程度)
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン

内容	<p>名古屋港とこれに接続する河川の漂流物等を除去する「海のそうじ屋さん」の清掃活動内容、ゴミの種類と量、ゴミが及ぼす影響等について、写真、動画を見ていただきながら説明し、質疑等の交流によりゴミが発生する原因を考え、自分たちの港や川をきれいにするために、何ができるか、何をすべきなのかをいっしょに考えるプログラムです。 4年生社会「ごみのしよりと利用」、5年生社会「環境を守るわたしたち」などにも関連づけて利用できます。</p>
備考	

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

(公社)名古屋清港会	E-mail : nsk@nagoya-seikokai.or.jp
TEL : 052-661-9496	FAX : 052-661-9497

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等

小学生

**企20**

循環型

受講対象 小学生(4年以上)

形態 屋外実習

11 住み続けられる  
まちづくりを**アスファルト舗装工事の体験学習**

所要時間	45～60分
開催場所	屋外の空き地、駐車場、校庭等
募集人員/回	1クラス単位
実施可能時期	通年(5件/年間)
用意が必要なもの	体験学習可能な屋外の敷地(4tダンプが入れる所)

内容	道路は私たちの生活の中でとても身近なものです。道路工事では、傷んだ道路から剥がしたアスファルトを再利用しています。 本プログラムでは実際にアスファルト舗装の施工を体験してもらい、街づくり(社会資本の整備)の大切さやアスファルト舗装のリサイクル技術について学ぶことができます。
備考	現場見学会、工場見学会も実施しておりますので、ご興味のある方はお問合せください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

福田道路株式会社 中部支店	E-mail : chubu@fukudaroad.co.jp
TEL : 052-218-6820	FAX : 052-218-6821

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

**企21**

総合

受講対象 中学生、高校生

形態 座学 屋内実習

12 つくる責任  
つかう責任**一杯のコーヒーから出来ること**

所要時間	45～60分(応相談)
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	1クラス単位(1学年単位も可)
実施可能時期	通年(5月フェアトレード月間、6月環境月間を希望)
用意が必要なもの	スクリーン、マイク

内容	普段多くの人たちが身近に飲んでいる「コーヒー」。そのコーヒーの生産地やそこで働く人々が抱える課題についてクイズを交えて講義いたします。フェアトレード、有機、SDGs等のテーマをもとにコーヒーを通してできる「持続可能な社会の実現」をみなさんと一緒に考えます。
備考	毎年5月に実施されるイベント「世界フェアトレード・デー・なごや」の案内や、名古屋市がフェアトレードタウンに認定されていることの啓蒙も考えています。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

小川珈琲株式会社 名古屋オフィス	E-mail : d-kataoka@oc-ogawa.co.jp
TEL : 070-6549-1896	FAX : 052-211-7088

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等

小学生、高校生

# 企22

循環型

受講対象 小4～高校生(応相談) 形態 講義・実習



## お家の使われなくなった家電はどうなるの? ～家電の正しいリサイクル～



所要時間	45～60分
開催場所	室内(教室)
募集人員/回	1クラス単位
実施可能時期	通年・平日昼間
用意が必要なもの	プロジェクター、スクリーン、机

内容	<p>液晶テレビや冷蔵庫などの家電製品が、どのように集めリサイクルされ資源に戻っていくかをパワーポイントと実際の製品を使用しクイズなどを交えながらご説明します。</p> <p>解体し選別する仕組みがわかるデモ機やパネルを使用し、どのように素材ごとに分けていくのかを体験して頂きます。</p> <p>選別する原理(磁力や水比重など)も併せて説明できます。</p> <p>4年生の社会「ごみ処理と利用」などにも関連づけて利用できます。</p>
備考	ご興味がある方はお気軽にお問合せください。

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

グリーンサイクル株式会社 管理総務部	E-mail : iseki@greenc.co.jp
TEL : 052-613-5701	FAX : 052-613-5703

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

# 企23

循環型

受講対象 小学生(中学年・高学年) 形態 屋内実習



## 対話型・体験型で学べる ごみ学習プログラム!



所要時間	約45分
開催場所	体育館(応相談)
募集人員/回	1学年単位(応相談)
実施可能時期	通年
用意が必要なもの	スクリーン、マイク、長机一脚

内容	<p>ごみ問題をSDGsに含まれる環境課題と位置づけ、どうして分別やリサイクルが必要なのか総合的に学習できるプログラムです。自社オリジナルキャラクターであるテラノさんに加え、スピーカー2人と子供たちの3方向でのコミュニケーション体制を取り入れた対話重視型の授業展開をします。</p> <p><b>【授業内容とポイント】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちの身の周りだけでなく、世界で発生しているごみ問題について知る</li> <li>・全員参加型のごみ分別ゲームの実施</li> <li>・自社オリジナル教材を提供、家に帰ってから復習を促す</li> </ul>
備考	工場見学も実施しておりますので、ご興味がある方は下記にお問合せください。 教材費：1人300円(授業用冊子・SDGsすごろく・視力検査シート)

■ プログラム内容に関するお申込み・ご質問は下記宛先に直接ご連絡ください。

加山興業株式会社	E-mail : f.shirai@kayama-k.co.jp
TEL : 070-3336-8166	FAX : 0533-84-3739

お申込み方法は  
P.74 をご覧ください

企業等  
小学生～高校生

## 環境サポーター派遣申込書兼決定通知書

名古屋市長 様

**送付先 FAX : 052-223-4199**

申込日 年 月 日

担当者 <small>※記入しないでください。</small>	様	確認 送付	/
------------------------------------	---	----------	---

<small>ふりがな</small> <b>園・ 学校名</b>			
<b>所在地</b>	区		
<b>交通機関</b>	線	駅から 徒歩・バス・その他(○で囲む)	分
<small>ふりがな</small> <b>代表者氏名</b>	<small>ふりがな</small> <b>担当者氏名</b>		
<b>連絡先</b>	<b>電話</b>	<b>FAX</b>	
	<b>e-mail</b>	@	

環境サポーターの派遣について、以下のとおり申込みます。

<b>プログラム名</b>	<small>(番号)</small>	<small>(名称)</small>
<b>対象者及び人数</b>	(歳児・学年)	クラス 名
<b>希望日時</b>	<b>第一希望</b>	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
	<b>第二希望</b>	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
	<b>第三希望</b>	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
<b>その他</b> (事前に知っておいてもらいたいことなどをご記入ください)		

※ 原則、派遣希望日より1ヶ月前までにお申込みください。

環境サポーターの派遣について、以下のとおり決定しましたので通知します。

派遣される 環境サポーター氏名(予定)	
派遣日時	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)
通信欄	

※ 担当の環境サポーターより、派遣日の1週間ほど前までに、事前連絡をさせていただきます。

◎ 派遣終了後1週間以内に、**P88報告書(様式2-2)**および**P89アンケート**をFAXでお送りください。

◎ 訪問による事前打合せを行った場合は、**P87報告書(様式2-1)**もFAXでお送りください。

問合せ先

名古屋市環境学習センター 環境サポーター担当  
 電話 : 052-223-1066  
 E-mail : supporter@kankyokoku.city.nagoya.lg.jp

**環境サポーター派遣報告書 ～事前打合せ用～**

名古屋市長 様

**送付先 FAX : 052-223-4199**

環境サポーターの派遣について、以下のとおり報告します。

<small>ふりがな</small>			
<b>園・学校名</b>			
<b>所在地</b>	区		
<small>ふりがな</small>			<small>ふりがな</small>
<b>代表者氏名</b>			<b>担当者氏名</b>
<b>連絡先</b>	<b>電話</b>		
	<b>FAX</b>		
	<b>e-mail</b>	@	

※ 事前打合せ終了後1週間以内にFAXにてお送りください。

<b>プログラム名</b>	<small>(番号)</small>	<small>(名称)</small>
	S00	環境サポーターの取り組みを充実・発展させるために
<b>打合せ日時</b>	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)	
<b>打合せした環境サポーター氏名</b>	<small>※全員の名前をご記入ください。</small> <div style="text-align: right;">計 人</div>	
<b>打合せ場所</b>		
<b>打合せプログラム名・派遣予定日時</b>	<small>(番号)</small>	<small>(名称)</small>
	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)	
<b>通信欄</b>		

問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23-13  
 名古屋市環境学習センター 環境サポーター担当  
 電話 : 052-223-1066

## 環境サポーター派遣報告書

名古屋市長 様

**送付先 FAX : 052-223-4199**

環境サポーターの派遣について、以下のとおり報告します。

該当するものに○を付けてください  
事前打合せ： 訪問 ・ 電話 ・ なし

ふりがな			
<b>園・ 学校名</b>			
<b>所在地</b>	区		
ふりがな			ふりがな
<b>代表者氏名</b>			<b>担当者氏名</b>
<b>連絡先</b>	電話		
	FAX		
	e-mail	@	

※ 実施後1週間以内にFAXにてお送りください。

<b>プログラム名</b>	(番号)	(名称)		
<b>対象者 及び人数</b>	<b>歳児・学年</b>	(歳児・学年)	クラス	
	人 数	名		
<b>派遣日時</b>	年 月 日( ) ( 時 分 ~ 時 分)			
<b>派遣された 環境サポーター 氏名</b>	※全員の名前をご記入ください。			計 人
<b>派遣場所</b>				
<b>通信欄</b>				

※ アンケートの送付もあわせてお願いいたします。

※ 訪問による事前打合せを行った場合、様式2-1が未提出であれば、至急送付願います。

**問合せ先**

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目23-13  
 名古屋市環境学習センター 環境サポーター担当  
 電話：052-223-1066

# 環境サポーター派遣プログラム アンケート

送付先 FAX : 052-223-4199

園・学校名	実施日	プログラム名
	月 日 ( )	

## 1 プログラム内容

(1) 内容のわかりやすさについて該当するものに○をつけてください。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 大変よくわかった | 2 よくわかった  |
| 3 ふつう      | 4 わからなかった |

(2) ご感想をお聞かせください。

---

---

---

---

## 2 受講者（園児・児童・学生、保護者、職員など）の受講中や受講後の様子

---

---

---

---

## 3 派遣を受けて園・学校で取り組んだこと、または、これから取り組もうと思う内容について教えてください。

---

---

---

---

## 4 「こうしてくれればもっとわかりやすかった」というご意見、ご提案があればお書きください。

---

---

---

---

## 5 次回はどのようなプログラムを受けてみたいですか。

---

---

---

---

## 6 環境サポーターを利用したことのない先生に、環境サポーターの魅力を、どんなメッセージで伝えますか。

---

---

---

---

## 環境局等・企業等による出前講座 派遣申込書

あて先

FAX番号

—

送信日

年 月 日

受付番号

※記入しないでください。

確認  
送付

ふりがな			
学校名			
所在地	区		
ふりがな			
担当者氏名			
連絡先	電話		
	FAX		
	e-mail	@	

出前講座について、以下のとおり申込みます。

プログラム名	(No)	(講座名)	
対象者 及び人数	学年・クラス	学年	クラス
	人 数	名	
希望日時	第一希望	月 日( )	時間目 ( 時 分～ 時 分)
	第二希望	月 日( )	時間目 ( 時 分～ 時 分)
	第三希望	月 日( )	時間目 ( 時 分～ 時 分)
その他 (事前を知っておいてもらいたいことなどをご記入ください)			

※ 日程調整や詳細などについては、各講座の担当者より直接ご連絡させていただきます。

送付先・問合せ先

各講座の担当者へ直接お願いします。

## 環境局等・企業等による出前講座 アンケート

送付先:①各講座の担当者 ②名古屋市環境学習センター(FAX:052-223-4199)

園・学校名	実施日	プログラム名
	月 日 ( )	

### 1 講座内容

(1) 内容のわかりやすさについて該当するものに○をつけてください。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 大変よくわかった | 2 よくわかった  |
| 3 ふつう      | 4 わからなかった |

(2) ご感想をお聞かせください。

---

---

---

---

### 2 受講者（園児・児童・学生、保護者、職員など）の受講中や受講後の様子

---

---

---

---

### 3 講座を受けて学校で取り組んだこと、または、これから取り組もうと思う内容について教えてください。

---

---

---

---

### 4 「こうしてくれればもっとわかりやすかった」というご意見、ご提案があればお書きください。

---

---

---

---

### 5 次回はどのようなプログラムを受けてみたいですか。

---

---

---

---

# 東山動植物園 環境教育プログラム 申込書

年 月 日

東山動植物園による環境教育プログラムについて、以下のとおり申込みます。

太枠の中に必要事項をご記入の上、下記のE-mailアドレスまたはFAX番号までお送りください。

送付先 E-mail : [higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp](mailto:higashiyamaprogram@lime.ocn.ne.jp) FAX : 052-782-2140

ふりがな					
団体名	(担当者)				
所在地					
連絡先	電話		FAX		
	E-mail	@			
プログラム番号 プログラム名	(No)	(プログラム名)			
受講対象者 及び人数	学年・クラス	学年	クラス		
	人 数	合計	名	(生徒	名 職員
希望日時	第一希望	月 日( )	時 分	～	時 分
	第二希望	月 日( )	時 分	～	時 分
予定滞在時間	時 ～ 時				
その他(学習目的や連絡事項等ありましたらご記入ください。)雨天(決行・中止) ※どちらかに丸を付けてください。					

## 環境教育プログラム決定通知書

以下のとおり決定しましたので通知します。

年 月 日

プログラム名	
実施日時	
集合場所	
通 信 欄	



# 環境サポーター（市民ボランティア） を募集します！



名古屋市内の園や学校で、環境学習の支援を行う環境サポーターを募集します。皆さんの熱い心、次代を担う子どもたちに対する愛情、豊富な実績・経験に基づく学びや考える力を、環境サポーターになって伝えてください！多くの仲間が活躍中です。令和6年度は195園（7410人）、92校（3572人）、合計10982人に環境学習を実施しました。

## どんなことをするの？

名古屋市内の幼稚園・保育園・認定こども園、小学校・中学校・高校からの依頼を受けて、自然とのふれあい、自然保護、ごみの分別、3R、エコライフ、SDGs、フェアトレードなどの環境学習を、紙芝居、寸劇、自然観察、ゲーム、ワークショップ、パネルシアター、工作、体験、実験、お話、講義、実習などを通して、保育や授業の中で、子どもたちに直接はたらきかけます。近くの公園やトワイライトスクール・ルームで行うこともあります。

## どうすればなれるの？

次のような資格があれば、または要件を満たせば、環境サポーターに登録できます。

- ① 自然観察指導員
- ② 環境カウンセラー
- ③ 地球温暖化防止活動推進員
- ④ 鯉城学園環境専攻（暮らし専攻）修了生
- ⑤ 国等の公的機関が行う環境保全にかかる資格試験合格者
- ⑥ 環境保全にかかる人材育成講座修了者、その他それに準ずる方
- ⑦ 過去3年間に、行政機関等の依頼で、幼稚園・保育園・認定こども園、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校、若しくは「なごや環境大学」で環境に関する授業・講座を行ったことがある方

## くわしく聞いてみたい

環境サポーターについては、「名古屋市環境学習センター（エコパルなごや）」に、お気軽にお尋ねください。👉名古屋市中区栄一丁目23-13 伏見ライフプラザ13階

☎052-223-1066 メール：a2231066@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp



# エスディーゼズ なごやSDGs街

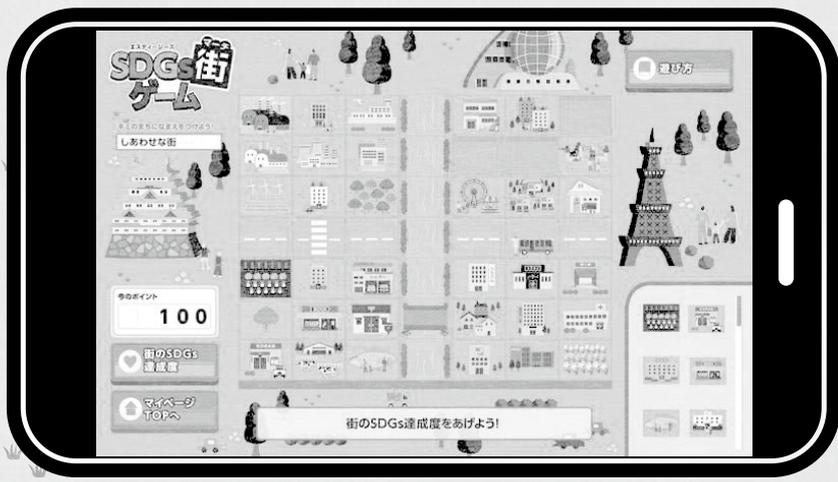
## SDGsってなに?

2030年の世界をより良くするために、みんなで一緒に取り組む17の目標のことを「SDGs」(エスディーゼズ)って呼ぶよ。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「なごやSDGs街」は子どもたちがSDGsについて、ゲームや動画などを通じて楽しく学べるウェブサイトです。



ポイントを集めて  
パーツをゲット!  
あなただけの街をつくらう



## SDGsな街を目指そう!



**コパと一緒にSDGs探検に行こう!**  
名古屋市内の企業・施設等の取り組み動画を通じて探検しよう!



**名古屋市内の施設のSDGs活動を学ぼう!**  
SDGsについて学べる施設を紹介しているよ! 行ってみよう!



**SDGs 達成に向けた取り組みを発信しよう!**  
「食べ物を残さなかった」「ごみ拾いをした」「節電をした」など、身近なことから行動しよう!



「なごやSDGs街」はこちらから!



# エコパルなごや プログラム一覧

ほくの名前はコバ!  
環境を考えるおぼけだよ♪



## バーチャルスタジオ (40分~45分)

大型スクリーンに映し出される豊かな映像や、マスコットキャラクター“コバ”との対話、タブレット端末を使ったクイズなどを通して、環境問題をわかりやすく学ぶことができます。

### ごみと資源とさんあ〜る

ごみを減らすために自分たちができることについて考えます。



### 生きものつながりとわたしたち

生きものつながりを守るために自分たちができることについて考えます。



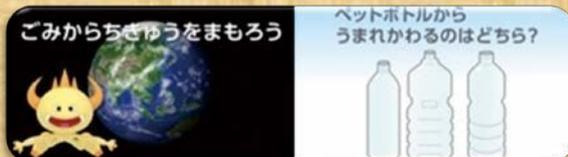
### どうする!?地球温暖化

地球温暖化を防ぐために自分たちができることについて考えます。



### ちきゅうとながよし (幼児~小学校低学年向け 25分)

身のまわりの環境について、クイズに答えながら楽しく学びます。



### 未来に伝えよう なごやの公害

環境を守るために必要なことや未来へ語り継ぐことの大切さについて考えます。

### 見つけて知ろう身近ないきもの

かつて私たちの身の回りには多くの種類の生きものがいました。その姿が見られなくなってしまう理由について考えます。

### なごや水の環~めぐりめぐって水循環~

「水」はどこから来てどこへ行くのでしょうか。このプログラムを体験すると、みなさんの「水」に対する見方が変わることでしょう。

## ワークショップ (30分~35分/定員60名)

テーマにつながる環境の学習を、講話や作品づくり、実験を通して行うことができます。プログラムによっては思い出の品ができるかも?

### アルミCAN-CAN (資源と再利用)

### いきもの立体パズル (食物連鎖)

### ペットホルダー (資源と再利用)

### ウッドペンダント (森林のはたらきと地球温暖化)

エコパルなごや



環境について楽しく学ぼう♪ぜひ遊びにきてね!



Webサイト



YouTube

令和8年度

「名古屋市環境学習プログラムガイド」

~子どもたちの未来のために~

【令和8年3月発行】

名古屋市環境学習センター(エコパルなごや)

〒460-0008

名古屋市中区栄一丁目23-13 伏見ライフプラザ13階

電話:052-223-1066 FAX:052-223-4199

E-mail:supporter@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

【休館日】 毎週月曜日(祝日の場合は直後の平日)